

ES-60WB ES-60WW

ユーザーズガイド

商標

- EPSONおよびEXCEED YOUR VISIONはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Apple、Mac OS、OS Xは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- Adobe、Adobe Reader、AcrobatはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。
- Intel®は、Intel Corporationの登録商標です。
- Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、Wi-Fi Protected Access® (WPA)はWi-Fi Alliance の登録商標です。Wi-Fi Protected Setup™およびWPA2™はWi-Fi Alliance の商標です。
- 通則：その他の製品名は各社の商標または登録商標です。それらの商標について、エプソンはいかなる権利も有しません。

目次

商標	2
マニュアルの見方	5
マニュアルの紹介	5
マークの意味	5
マニュアル記載の前提	5
OS表記	6
マニュアルのご注意	6
製品のご注意	7
本製品の不具合に起因する付随的損害	7
電波に関するご注意	7
無線LAN (Wi-Fi) 機能に関するご注意	8
セキュリティに関するご注意	8
本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意	8
本製品の使用限定	9
本製品の廃棄	9
スキャナーの基本情報	10
各部の名称と働き	10
操作パネルのボタンとランプ	10
ボタンとランプ	10
ランプのエラー表示	12
ソフトウェアの紹介	13
Epson ScanSmart	13
やさしく名刺ファイリングエントリー	13
EPSON Software Updater	14
Epson DocumentScan	14
EpsonNet Config	14
オプションと消耗品の紹介	14
キャリアシートの型番	14
メンテナンスシートの型番	14
バッテリーで使用する	16
バッテリーの残量を確認する	16

バッテリーを充電する	16
バッテリー充電時のご注意	16
バッテリーを充電する	17
ネットワーク設定	18
ネットワーク接続の種類	18
無線LAN (Wi-Fi) 接続	18
Wi-Fi Direct (シンプルAPモード) で接続する ...	19
コンピューターと接続する	19
スマートデバイスと接続する	20
操作パネルからのネットワーク設定	20
プッシュボタンで自動設定する (WPS)	21
PINコードで設定する (WPS)	22
Wi-Fi Direct (シンプルAPモード) で接続設定 をする	22
ランプでネットワーク状態を確認する	23
無線LANルーター (アクセスポイント) を交 換または追加したときは	23
コンピューターとの接続方法を変更する	24
Wi-Fiを無効にする	24
操作パネルからネットワーク設定を初期の状 態に戻す	24
セットできる原稿とセット方法	26
原稿の仕様	26
セットできる原稿の基本仕様	26
注意が必要な原稿	28
スキャンできない原稿	28
原稿をセットする	29
定形サイズの前稿をセットする	29
長尺紙をセットする	29
レシートをセットする	31
封筒をセットする	31
プラスチックカードをセットする	32
不規則な形の前稿をセットする	34
基本のスキャン	36
スキャナーのボタンでスキャンする	36
原稿をスキャンして保存する	36

Epson DocumentScanでスキャンする	40
---------------------------------	----

いろいろなスキャン 44

異なるサイズ of 原稿を1枚ずつスキャンする (原稿待ち受けモード)	44
編集可能なファイルとして保存する (Microsoft® Office)	46
クラウドサービスに転送する	48
名刺をスキャンしてデータベースを作成する (Windowsのみ)	52
e-文書法および電子帳簿保存法に適したス キャン	53

メンテナンス 55

スキャナーの外部をクリーニングする	55
スキャナーの内部をクリーニングする	55
キャリブレーションシートを使用したスキャ ナー調整	56
節電の設定をする	57
スキャナーを持ち運ぶ	58
ソフトウェアやファームウェアを更新する	59

困ったときは 60

スキャナーのトラブル	60
スキャナーのランプにエラーが表示される	60
スキャナーの電源が入らない	60
バッテリー駆動時にスキャナーの電源が切れる	60
バッテリー駆動時にスキャナーの電源が切れな い	61
スキャンを開始するときのトラブル	61
Epson ScanSmartを起動できない	61
詰まった原稿を取り除く	63
原稿が汚れる	63
スキャンに時間がかかる	63
スキャン品質のトラブル	64
スキャンした画像に縦線が現れる	64
原稿の裏面が写る	64
スキャンした文字や画像がぼやける	64
モアレ(網目状の陰影)が現れる	65
原稿サイズを自動検知するときに原稿の端がス キャンされない	66
文字が正しく認識されない	66

スキャンした画像が伸びる、縮む	67
プラスチックカードのスキャン画像が伸びる	67
スキャン品質のトラブルが解決しないときは	68
ネットワークのトラブル	68
ネットワークに接続できない	68
ネットワーク接続のスキャナーから突然ス キャンできなくなった	72
USB接続のスキャナーから突然スキャンでき なくなった	72
ソフトウェアをアンインストールまたはイン ストールする	73
ソフトウェアをアンインストール(削除)する	73
ソフトウェアをインストールする	74

仕様 75

基本仕様	75
無線LANの仕様	76
外形寸法の仕様	76
電気仕様	76
スキャナー電気仕様	76
バッテリーの仕様	77
環境仕様	77
対応OS	77

規格と規制 79

瞬時電圧低下	79
電波障害自主規制	79
著作権	79
複製が禁止されている印刷物	79

サービスとサポートのご案内 80

お問い合わせ前の確認事項	80
保証書について	80
補修用性能部品および消耗品の保有期間	80
保守サービスの種類	80
保守サービスの受付窓口	81
アフターサポート・サービスのご案内	81

マニュアルの見方

マニュアルの紹介

マニュアルの最新版は以下から入手できます。

epson.jp/support/

- セットアップガイド（紙マニュアル）
スキャナーを使える状態にするまでの作業の説明、および安全に使用するための注意事項を記載しています。
- ユーザーズガイド（電子マニュアル）
本書です。スキャナーの使い方全般や、メンテナンス方法、トラブルへの対処方法などを説明しています。

上記のマニュアル以外にも、いろいろなヘルプがソフトウェアに組み込まれているのでご活用ください。

マークの意味

⚠ 注意 この内容が無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

！重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容が無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考 補足情報や参考情報を記載しています。

関連情報

➡ 関連したページにジャンプします。

マニュアル記載の前提

- ソフトウェアの画面は、Windows 10またはMac OS X v10.13.xでの表示画面を使用しています。表示内容は機種や状況によって異なります。
- 本書で使われているイラストは一例です。機種によって多少異なりますが操作方法は同じです。

OS表記

Windows

本書では、以下のOS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows XP」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- Microsoft® Windows® 10 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8.1 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP operating system日本語版 Service Pack 3
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system日本語版 Service Pack 2

Mac OS

本書では、「macOS High Sierra」「macOS Sierra」「OS X El Capitan」「OS X Yosemite」「OS X Mavericks」「OS X Mountain Lion」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.8」の総称として「Mac OS」を使用しています。

マニュアルのご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

© 2021 Seiko Epson Corporation

製品のご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含む。以下同じ。）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

電波に関するご注意

機器認定

本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。

- 設備名：WM294V2-E01
- 認証番号：020-180027

周波数

本製品は2.4GHz帯の2.400GHzから2.4835GHzを使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に注意して使用してください。

本製品の使用上の注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、電波の発射を停止した上、販売店にご連絡いただき、混信回避のための処置など（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、エプソンのインフォメーションセンターまでお問い合わせください。

参考

- 本製品はWi-Fi Allianceの承認を受けた無線機器です。他メーカーのWi-Fi承認済みの無線機器と通信が可能です。Wi-Fi対応製品の詳細はWi-Fi Allianceのホームページ（<http://www.wi-fi.org>）をご参照ください。
- この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS、OFDM変調方式を採用しており、与干渉距離は40mです。全帯域を使用し周波数変更が可能です。

2.4 DS/OF 4

無線LAN（Wi-Fi）機能に関するご注意

- 本製品からの電波は、医療用機器に影響を及ぼすおそれがあります。医療機関の中や、医療用機器の近くで本製品を使用する場合は、医療機関の管理者、医療用機器側の指示や注意に従ってご使用ください。
- 本製品からの電波は、自動ドアや火災報知機などの自動制御機器に影響を及ぼすおそれがあります。自動制御機器の近くで本製品を使用する場合は、自動制御機器側の指示や注意に従ってご使用ください。

セキュリティに関するご注意

お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です。

本製品などの無線LAN製品では、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えて全ての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、以下のような行為をされてしまう可能性があります。

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合は、弊社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

- Wi-Fi規格は国や地域によって異なるため、本製品を無線LANで使用できないことがあります。日本国外では無線LANを無効にし、USB接続で使用してください。
- 日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

製品のご注意

- 本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理、保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

本製品の使用限定

本製品を航空機、列車、船舶、自動車などの運行に直接関わる装置、防災防犯装置、各種安全装置など機能、精度などにおいて高い信頼性、安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性、安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品の廃棄

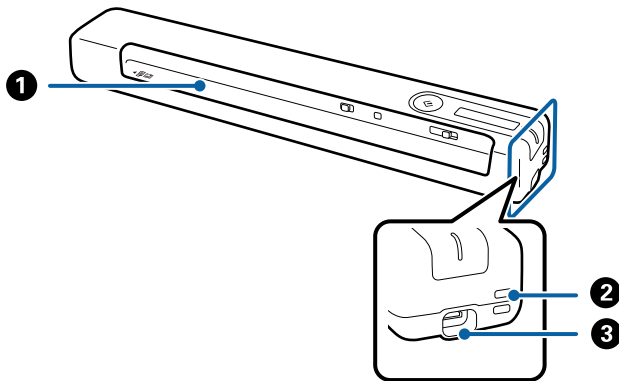
一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。
本製品にはリサイクル可能なリチウムイオンバッテリーが搭載されています。



Li-ion

スキャナーの基本情報

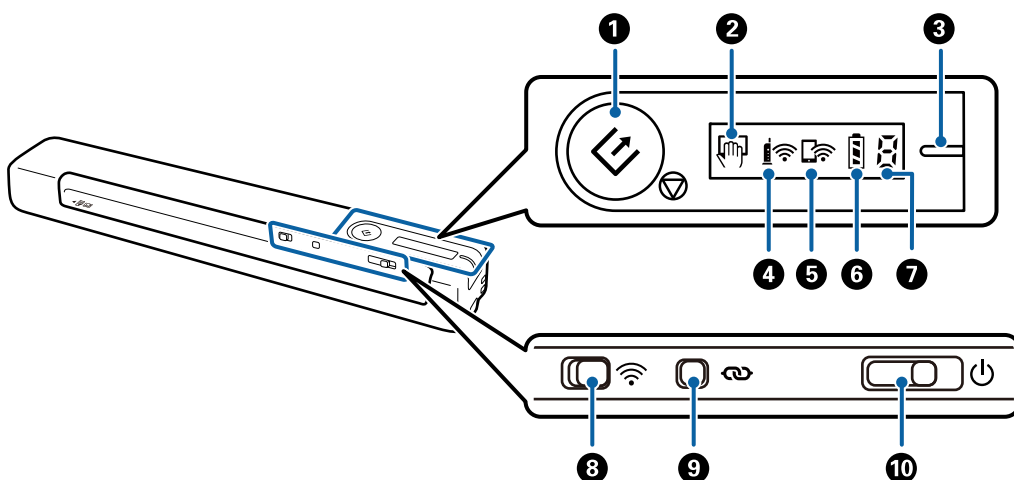
各部の名称と働き



①	給紙口	原稿をセットします。
②	ストラップホール	ストラップを付けます。
③	USBポート	USBバスパワー USBケーブルを接続します。製品の損傷を防ぐため、USBケーブルをUSBポートに差し込む際に強い力をかけないでください。

操作パネルのボタンとランプ

ボタンとランプ



スキャナーの基本情報

①		スタートボタンとストップボタン	- スキャンを開始したり、中止したりします。 - スキャナー内部のクリーニング時に使います。 - 原稿待ち受けモードを終了します。	
②		原稿待ち受けモードランプ	原稿待ち受けモード中です。給紙トレイに原稿をセットすると、自動的にスキャンが始まります。	
③	-	レディーランプ	点灯 (白色)	使用できる状態です。 電源オフでUSBケーブルを接続した直後はレディーランプが点灯しますが、  ランプが表示されるまでは使用できません。
			点滅 (白色)	スキャン中、スキャン待機中、処理動作中、スリープ状態です。
			消灯	電源が入っていないため、使用できない状態です。
			点灯 (オレンジ色)	エラーが発生しています。詳しくは「ランプのエラー表示」をご覧ください。
④		Wi-Fi ランプ	無線LANルーター（アクセスポイント）を経由して無線LAN（Wi-Fi）接続されていることを示します。	
⑤		APモードランプ	無線LANルーター（アクセスポイント）を経由しないでAPモードで無線LAN（Wi-Fi）接続されていることを示します。	
⑥		バッテリーランプ	点灯	スキャナーのバッテリー残量を示します。バッテリーの残量が少なくなってきたら、USBケーブルでコンピューターに接続して、充電を始めてください。
			点滅	バッテリー充電中です。充電が終了すると、バッテリー残量が満充電の表示になります。
⑦		エラーランプ	エラーが発生しています。詳しくは「ランプのエラー表示」をご覧ください。	
⑧		Wi-Fi スイッチ	無線LAN（Wi-Fi）接続するときに、右側のアイコンのある方にスライドしてオンにします。	
⑨		Wi-Fi接続ボタン	 ボタンを3秒以上長押しして、無線接続設定を開始します。詳しくは「ネットワーク設定」の章をご覧ください。	
⑩		電源スイッチ	スキャナーの電源を入れたり切ったりします。 スイッチを右側にスライドしたまま、レディーランプが点滅し始めるまで保持してください。 電源が切れるまでに約10秒かかります。	

参考 初めてスキャナーの電源を入れるときは、USBケーブルでコンピューターに接続し、電源スイッチをスライドして電源を入れてください。

関連情報

- ➡ [「ネットワーク設定」18ページ](#)
- ➡ [「バッテリーで使用する」16ページ](#)
- ➡ [「ランプのエラー表示」12ページ](#)

ランプのエラー表示

スキャナーのエラー

表示	状況	対処方法
	原稿が詰まりました。	詰まった原稿を取り除き、原稿をセットし直してください。
	致命的なエラーが発生しました。	電源を入れ直してください。それでも解決しないときは、販売店にお問い合わせください。
	ファームウェアのアップデートに失敗しました。	以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1. コンピューターとスキャナーをUSB接続します。(リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません。) 2. エプソンのウェブサイトから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。 詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。
	スキャナーがリカバリーモードで起動しました。	

バッテリー充電中のエラー

表示	状況	対処方法
	バッテリーが高温のため、充電を停止しています。	保証温度（8～35℃）の環境下で充電してください。
	バッテリーが低温のため、充電を停止しています。	
	保証温度（8～35℃）の環境下であっても、バッテリーが十分に充電できません。故障または寿命が考えられます。バッテリーの故障または寿命が考えられます。	エプソンの修理窓口にてバッテリー交換を依頼してください。

ネットワーク接続のエラー

表示	状況	対処方法
	無線LANルーター（アクセスポイント）設定エラーが発生しました。  と  ランプが同時に点滅しています。	スキャナーと無線LANルーター（アクセスポイント）を再起動し、機器を近づけて再度設定してください。
	 ボタンを押しても、ネットワーク接続されたコンピューターでEpson ScanSmartが起動しません。  と  ランプが同時に点滅しています。	詳しくは「困ったときは」の「Epson ScanSmartを起動できない」をご覧ください。

関連情報

- ➡ [「操作パネルからのネットワーク設定」 20ページ](#)
- ➡ [「ネットワークのトラブル」 68ページ](#)
- ➡ [「Epson ScanSmartを起動できない」 61ページ](#)

ソフトウェアの紹介

対応ソフトウェアを紹介します。最新のソフトウェアは、エプソンのウェブサイトからインストールできます。

Epson ScanSmart

Epson ScanSmart（エプソン スキャンスマート）は、簡単なステップでスキャンとデータ保存ができるソフトウェアです。

- 3ステップで簡単にスキャンしてクラウドサービスへ情報を転送できます。
- スキャンした情報から自動でファイル名が付けられます。

書類を効率的に整理したいときに便利です。

やさしく名刺ファイリングエントリー

やさしく名刺ファイリングエントリーは、エヌジェーケー社製の名刺管理ソフトウェアです。スキャンした名刺の社名や住所、名前、メールアドレスなどを文字認識し、テキストデータに変換して付属のデータベースで管理できます。使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

EPSON Software Updater

EPSON Software Updater（エプソン ソフトウェア アップデーター）は、インターネット上に新しいソフトウェアや更新情報があるか確認して、インストールするソフトウェアです。
スキャナーのマニュアルも更新できます。

Epson DocumentScan

Epson DocumentScan（エプソン ドキュメントスキャン）は、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから、文書をスキャンできるアプリです。スキャンしたデータは、スマートデバイスやクラウドサービスに保存したり、メールで送信したりできます。App StoreまたはGoogle Play でEpson DocumentScan を検索し、アプリケーションのページからインストールしてお使いください。

EpsonNet Config

EpsonNet Config（エプソンネット コンフィグ）は、ネットワークインターフェイスの各種アドレスやプロトコルなどが設定できるソフトウェアです。詳しくはEpsonNet Configの『操作ガイド』やヘルプをご覧ください。

 Web ConfigはEpsonNet Configから起動します。

オプションと消耗品の紹介

キャリアシートの型番

キャリアシートを使って、不規則な形の原稿をスキャンできます。また、A4サイズより大きい原稿も、半分に折ってキャリアシートに挟んで給紙すればスキャンできます。

品名	型番*
キャリアシート	ESCST3

* 指定の型番以外のキャリアシートは使用できません。

メンテナンスシートの型番

スキャナー内部のクリーニングに使用するクリーニングシート（ウェットタイプ）とクリーニングシート（ドライタイプ）、スキャン画像の画質調整に使用するキャリブレーションシートが含まれています。

スキャナーの基本情報

品名	型番
メンテナンスシート2	ESMS2

* 指定の型番以外のメンテナンスシートは使用できません。

バッテリーで使用する

バッテリーの残量を確認する

スキャナーのバッテリー残量を確認します。

表示	バッテリー残量
	満充電（残量が十分にある）
	残量は半分程度
	残量は少ない
	残量はほとんどない

バッテリーを充電する

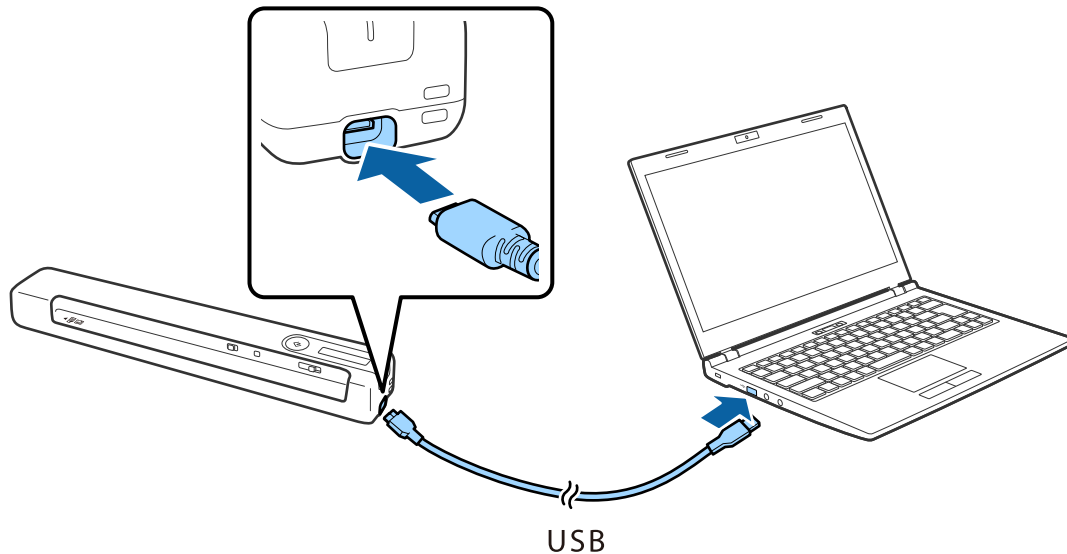
バッテリー充電時のご注意

- 購入時のバッテリーは十分に充電されていません。必ず充電してから使用してください。
- スキャナーを使用していなくても、バッテリーは少しずつ放電されます。スキャナーをバッテリー駆動で使用するときは、事前にバッテリーを充電してください。
- 長期間使用しないときは、過放電を避けるため半年に1回は充電してください。
- バッテリーの消耗を防ぐために、スキャナーを使わないときは、スキャナーの電源を切ることをお勧めします。一定時間経つと自動で電源を切る設定もできます。
- バッテリーは、十分に充電されていても低温になると使用時間が短くなります。
- バッテリーを充電する前に、放電させたり使い切ったりする必要はありません。
- 充電直後や使用直後は、バッテリーが高温になることがありますが、異常ではありません。
- バッテリーは低温または高温の環境では、十分に充電できなったり、劣化したりするおそれがあります。充電時の保証温度（8～35℃）の環境下で充電してください。
- 保証温度（8～35℃）の環境下であってもバッテリーが十分に充電できない場合や、十分に充電しても使用できる時間が著しく短くなった場合は、バッテリーの故障または寿命と考えられます。エプソンの修理窓口にはバッテリー交換を依頼してください。

バッテリーを充電する

USB接続したコンピューターから充電できます。

1. コンピューターの電源が入っていることを確認します。コンピューターが休止状態またはスリープモードのときは解除してください。
2. USBケーブルでスキャナーとコンピューターを接続します。



参考

- スキャナーに付属のUSBケーブルを使用してください。
- 製品の損傷を防ぐため、USBケーブルをUSBポートに差し込む際に強い力をかけないでください。
- USBハブは使わず、コンピューターに直接スキャナーを接続してください。
- スキャナーの電源が切れているときの満充電までの時間
USB2.0ポート：約 3.5 時間*
* スキャナーの電源が入っていると、充電時間が長くなります。
- コンピューターのバッテリーの消耗を防ぐには、充電が終わったらUSBケーブルを抜いてください。
- バッテリー定格出力：1140 mAh (3.6 V)
- 充電中はバッテリーランプが点滅します。充電が終了すると、スキャナーの電源が入っている場合は満充電の表示  になり、電源が切れている場合はランプが消灯します。

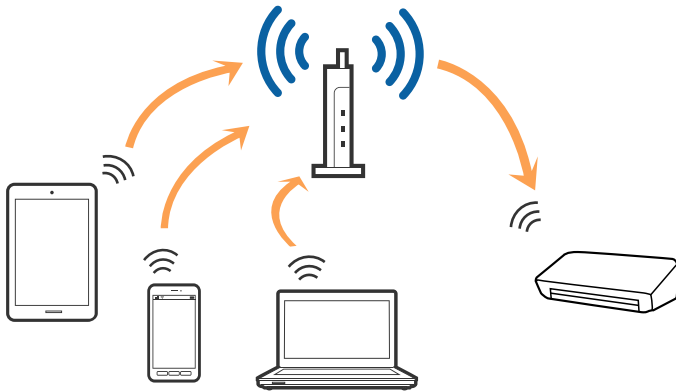
ネットワーク設定

ネットワーク接続の種類

本製品は以下の接続方法に対応しています。

無線LAN（Wi-Fi）接続

スキャナーをコンピューターまたはスマートデバイスに無線LANルーター（アクセスポイント）経由で接続します。家庭またはオフィスでスマートデバイスやコンピューターを無線LAN（Wi-Fi）で利用している、無線LANルーター（アクセスポイント）がある場合の接続方法です。

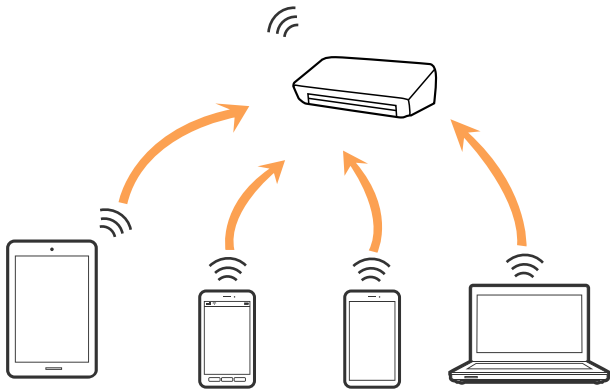


関連情報

- ➡ [「コンピューターと接続する」 19ページ](#)
- ➡ [「スマートデバイスと接続する」 20ページ](#)
- ➡ [「操作パネルからのネットワーク設定」 20ページ](#)

Wi-Fi Direct (シンプルAPモード) で接続する

家庭またはオフィスで無線LAN (Wi-Fi) を利用していない (無線LANルーター (アクセスポイント) がない) 場合や、スキャナーとコンピューターまたはスマートデバイスを直接接続したい場合の接続方法です。この場合、スキャナーが無線LANルーター (アクセスポイント) の役割をするため、無線LANルーター (アクセスポイント) を使わずに直接スキャナーと機器を接続できます。



スキャナーは無線LAN (Wi-Fi) とWi-Fi Direct (シンプルAPモード) 接続で同時に接続できます。ただし、スキャナーが無線LAN (Wi-Fi) で接続しているときにWi-Fi Direct (シンプル APモード) 接続でネットワーク接続を開始すると、無線LAN (Wi-Fi) が一時的に切断されます。

関連情報

➡ [「Wi-Fi Direct \(シンプルAPモード\) で接続設定をする」 22ページ](#)

コンピューターと接続する

スキャナーとコンピューターを接続設定するにはインストーラーを使うと便利です。インストーラーは以下のいずれかの方法で起動できます。

- ウェブサイトから設定
以下のウェブサイトアクセスして、製品名を入力します。
<http://epson.sn>
[セットアップ] に進み、インストールと接続設定の [ダウンロード] をクリックします。ダウンロードしたファイルをクリック、またはダブルクリックしてインストーラーを起動します。この後は画面の指示に従います。
- ソフトウェアディスクから設定 (製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できる場合のみ)
ソフトウェアディスクをコンピューターにセットし、画面の指示に従って操作します。

接続方法を選択する

インストーラーの画面の指示に従って操作し、以下の画面が表示されたらコンピューターとスキャナーの接続方法を選択します。



接続方法を選択して「次へ」をクリックします。この後は画面の指示に従います。

スマートデバイスと接続する

スマートデバイスからスキャナーを使うことができます。Epson DocumentScanで、スマートデバイスからスキャナーを使えるよう設定してください。

参考 スマートデバイスとコンピューターの両方からスキャナーを使用したい場合は、コンピューターとの接続設定を先に行うことをお勧めします。

1. App StoreまたはGoogle PlayでEpson DocumentScanを検索します。
2. Epson DocumentScanをダウンロードしてインストールします。
3. Epson DocumentScanを起動します。
4. 画面の指示に従って、スキャナーとスマートデバイスを接続します。

操作パネルからのネットワーク設定

スキャナーの操作パネルからネットワーク設定をします。スキャナーがネットワークに接続できたら、使用する機器（コンピューターやスマートデバイスなど）をスキャナーに接続してください。

関連情報

- ➡ [「プッシュボタンで自動設定する（WPS）」 21ページ](#)
- ➡ [「PINコードで設定する（WPS）」 22ページ](#)
- ➡ [「Wi-Fi Direct（シンプルAPモード）で接続設定をする」 22ページ](#)

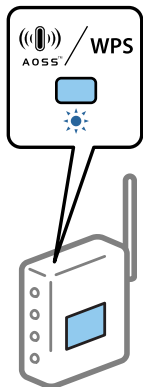
プッシュボタンで自動設定する（WPS）

無線LANルーター（アクセスポイント）のプッシュボタンで自動設定する方法です。以下の条件に当てはまる場合は、この方法で設定できます。

- 無線LANルーター（アクセスポイント）がWPS（Wi-Fi Protected Setup）に対応している。
- 既存の無線LAN（Wi-Fi）接続をプッシュボタンで設定している

1. スキャナーの電源が入っていることを確認します。
2. スキャナーの📶スイッチを右側にスライドしてオンにします。
3. 無線LANルーター（アクセスポイント）のWPSボタンをランプが点滅するまで押します。

！重要 2分以内にWi-Fi接続設定を完了させてください。



WPSボタンが見当たらない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

4. スキャナーの📶ボタンを、レディーランプが点滅し、📶ランプと📶ランプが交互に点滅するまで長押しします（約3秒間）。

レディーランプ、および📶ランプと📶ランプが点灯に変わったら、接続は完了です。

参考 レディーランプだけが点灯に変わり、📶ランプと📶ランプが同時に点滅しているときは、接続エラーの状態です。スキャナーと無線LANルーター（アクセスポイント）を再起動し、機器を近づけて再度設定してください。

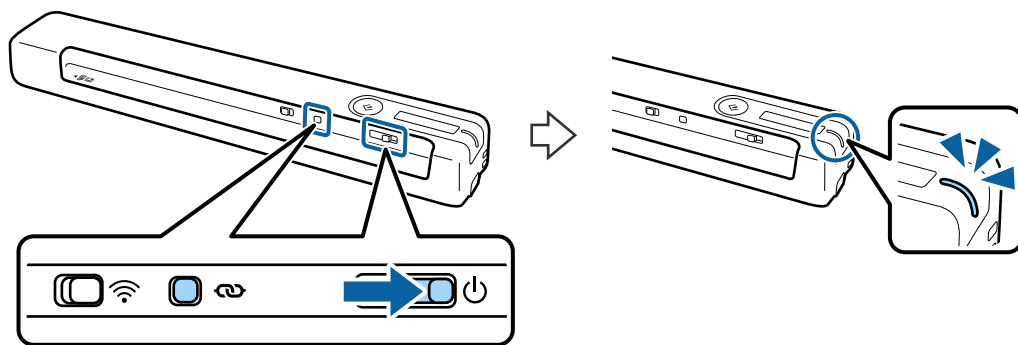
関連情報

- ➡ [「基本のスキャン」 36ページ](#)
- ➡ [「いろいろなスキャン」 44ページ](#)
- ➡ [「ネットワークのトラブル」 68ページ](#)

PINコードで設定する（WPS）

PINコードを使って無線LANルーター（アクセスポイント）に接続する方法です。無線LANルーター（アクセスポイント）がWPS（Wi-Fi Protected Setup）に対応している場合は、この方法で設定できます。PINコードを無線LANルーター（アクセスポイント）に入力するときに、コンピューターを使います。

1. スキャナーの電源が切れていることを確認します。
2. スキャナーの Wi-Fi スイッチを右側にスライドしてオンにします。
3. WPS ボタンを押したまま、 電源 スイッチをスライドし、この状態をレディーランプが点滅するまで約10秒保持して電源を入れます。



！重要 2分以内にWi-Fi接続設定を完了させてください。

4. スキャナー底面のラベルに表示されているPINコード（8桁の数字）を、コンピューターから入力します。

接続設定が始まります。スキャナーのレディーランプが点滅し、 Wi-Fi ランプと Wi-Fi ランプが交互に点滅します。

レディーランプ、および Wi-Fi ランプと Wi-Fi ランプが点灯に変わったら、接続は完了です。

- （参考）**
- PINコードの入力方法は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。
 - レディーランプだけが点灯に変わり、 Wi-Fi ランプと Wi-Fi ランプが同時に点滅しているときは、接続エラーの状態です。スキャナーとルーターを再起動し、機器を近づけて再度設定してください。

関連情報

- ➡ [「基本のスキャン」 36ページ](#)
- ➡ [「いろいろなスキャン」 44ページ](#)
- ➡ [「ネットワークのトラブル」 68ページ](#)

Wi-Fi Direct（シンプルAPモード）で接続設定をする

無線LANルーター（アクセスポイント）を使わずに直接スキャナーと機器を接続する方法です。スキャナーがルーターの役割をします。

！重要 スマートデバイスからスキャナーにWi-Fi Direct（シンプルAPモード）で接続した場合、スキャナーとスマートデバイスは同じWi-Fiのネットワーク（SSID）に接続され、相互に通信できます。シンプルAPモードの設定は、スキャナーの電源を切ると破棄され保存されません。電源を入れるたびにシンプルAPの接続設定が必要になりますので、毎回接続するのが面倒な場合は、無線ルーター（アクセスポイント）で無線LAN（Wi-Fi）に接続することをお勧めします。

1. スキャナーのスイッチを右側にスライドしてオンにします。
2. スキャナーの電源が入っていることを確認します。
3. スキャナーのSSIDとパスワードを使って、スマートデバイスやコンピューターから接続します。

参考

- SSIDとパスワードは、スキャナー底面のラベルで確認できます。
- スキャナーのSSIDがリストに表示されるまでに、数分かかることがあります。
- 詳しい操作方法はスマートデバイスまたはコンピューターのマニュアルをご覧ください。

関連情報

- ➔ [「基本のスキャン」 36ページ](#)
- ➔ [「いろいろなスキャン」 44ページ](#)
- ➔ [「ネットワークのトラブル」 68ページ](#)

ランプでネットワーク状態を確認する

スキャナーのランプでネットワークの接続状態を確認できます。

関連情報

- ➔ [「ボタンとランプ」 10ページ](#)
- ➔ [「ランプのエラー表示」 12ページ](#)

無線LANルーター（アクセスポイント）を交換または追加したときは

無線LANルーター（アクセスポイント）を交換してSSIDが変わった場合や、新しく無線LANルーター（アクセスポイント）を設置して無線LAN（Wi-Fi）環境を構築した場合などは、再度無線LAN設定をしてください。

関連情報

- ➔ [「コンピューターとの接続方法を変更する」 24ページ](#)

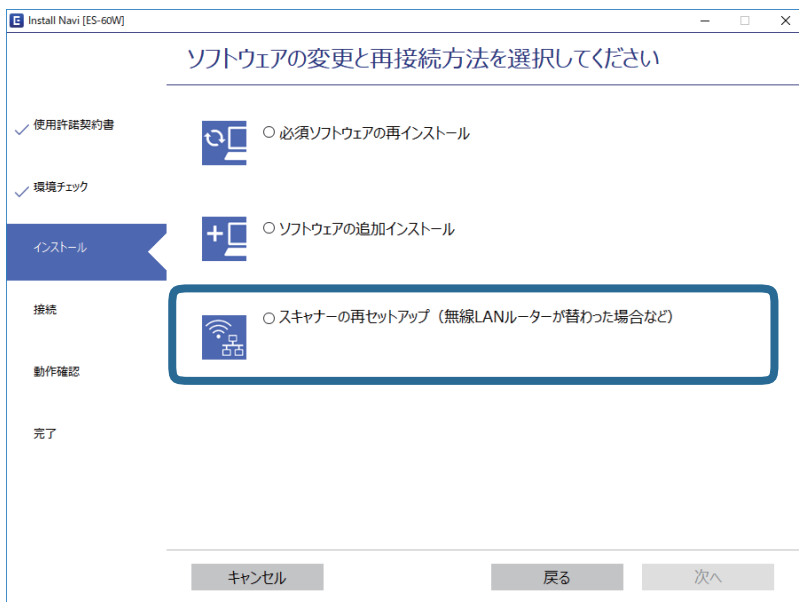
コンピューターとの接続方法を変更する

インストーラーを使って、変更する接続方法で再セットアップを行ってください。

- ウェブサイトから設定
以下のウェブサイトアクセスして、製品名を入力します。
<http://epson.sn>
[セットアップ] に進み、インストールと接続設定の [ダウンロード] をクリックします。ダウンロードしたファイルをクリック、またはダブルクリックしてインストーラーを起動します。この後は画面の指示に従います。
- ソフトウェアディスクから設定（製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できる場合のみ）
ソフトウェアディスクをコンピューターにセットし、画面の指示に従って操作します。

接続方法を選択する

以下の画面が表示されるまで画面の指示に従います。



接続を選択する画面で「スキャナーの再セットアップ（無線LANルーターが替わった場合など）」を選択してから、[次へ] をクリックします。この後は画面の指示に従います。

Wi-Fiを無効にする

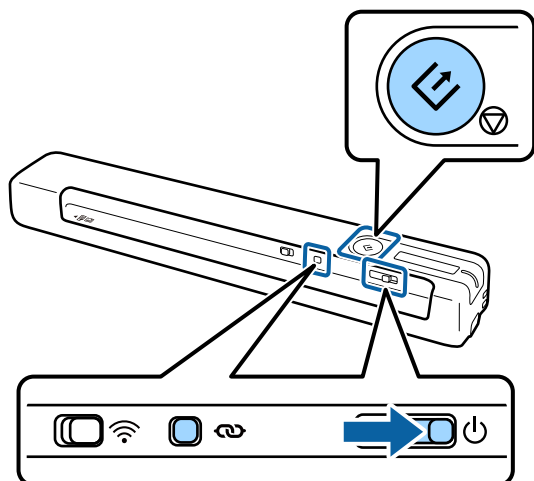
スキャナーの  スイッチを左側にスライドしてオフにします。

操作パネルからネットワーク設定を初期の状態に戻す

ネットワーク設定全てを購入時の設定に戻します。

1. スキャナーの電源が切れていることを確認します。

2. スキャナーの📶スイッチを右側にスライドしてオンにします。
3. 🔄ボタンと📶ボタンを押したまま、🔌スイッチをスライドし、この状態を約10秒間保持して電源を入れます。



レディーランプが点滅し、📶ランプと📶ランプが交互に点滅します。

4. ランプの点滅が終わったら、ネットワーク設定の初期化は終了です。
スキャナーが自動で再起動します。

セットできる原稿とセット方法

原稿の仕様

スキャナーにセットできる原稿の仕様を説明します。

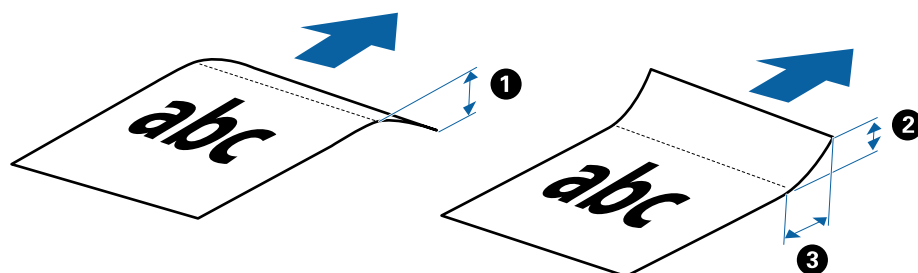
セットできる原稿の基本仕様

セットできる定形サイズ of 原稿

スキャナーにセットできる定形サイズの原稿は以下のとおりです。

規格	サイズ	厚さ	用紙種類
A4	210×297 mm	35～270 g/m ²	普通紙 上質紙 再生紙
レター	215.9×279.4 mm		
リーガル	215.9×355.6 mm		
B5	182×257 mm		
A5	148×210 mm		
B6	128×182 mm		
A6	105×148 mm	46～270 g/m ²	
A7	74×105 mm		
A8	52×74 mm		
名刺	55×89 mm		
ハガキ	100×148 mm		
		35～270 g/m ²	普通紙 インクジェット紙

- 参考**
- 原稿の先端は平らであること
 - 原稿の先端のカーブは以下の条件を満たしていること
③が30 mm以上で、①と②は2 mm以下。



セットできる原稿とセット方法

セットできる長尺紙

スキャナーにセットできる長尺紙は以下のとおりです。

サイズ	厚さ	用紙種類
幅：50.8～216.0 mm 長さ：50.8～1,828.8 mm	35～270 g/m ²	普通紙 上質紙 再生紙

セットできるレシート

スキャナーにセットできるレシートは以下のとおりです。

サイズ	厚さ
幅：50.8～216.0 mm 長さ：50.8～1,828.8 mm	53～77 g/m ²

セットできる封筒

スキャナーにセットできる封筒は以下のとおりです。

規格	サイズ	厚さ
長形3号	120×235 mm	0.38 mm以下
洋形7号	92×165 mm	

セットできるプラスチックカード

スキャナーにセットできるプラスチックカードは以下のとおりです。

サイズ	エンボス加工	厚さ	セット方向
ISO7810 ID-1 タイプ準拠 54.0×85.6 mm	あり	1.24 mm以下	横方向
	なし	1.0 mm以下	

参考 ISO7810 ID-1 サイズのラミネート加工された厚さ 0.6 mm以下のカードはスキャンできないことがあります。

セットできる不定形の原稿

しわのある原稿、カールした原稿、薄手の原稿、不規則な形の原稿は、キャリアシートに挟んでスキャンします。

サイズ	厚さ
A4まで	0.3 mm以下 (キャリアシートは含めず)

注意が必要な原稿

以下の原稿はうまくスキャンできないことがあります。

- 表面に凹凸のある原稿
- しわや折り目のある原稿
- カールした原稿
- コート紙
- パンチ穴のある原稿
- 角が折れた原稿

参考

- 破れやすい、またはしわが入りやすい紙質の原稿は、キャリアシートを使ってスキャンしてください。
- カールした原稿は、カールを伸ばして平らにしてからスキャンしてください。

スキャンできない原稿

以下の原稿はスキャンしないでください。

- 写真*
- 写真用紙*
- ラベルやシールが貼られた原稿*
- 付箋紙が貼られた原稿*
- 裂けている原稿*
- 裏カーボンのある原稿*
- ミシン目のある原稿*
- ステープラーの針やクリップなどが付いた原稿
- 綴じられた原稿（製本物）
- クリアファイル、布、金属箔など、紙でない原稿
- のりが付いた原稿
- ひどいしわのある原稿やカールした原稿
- OHPシートなどの透明な原稿
- インクが乾いていない原稿

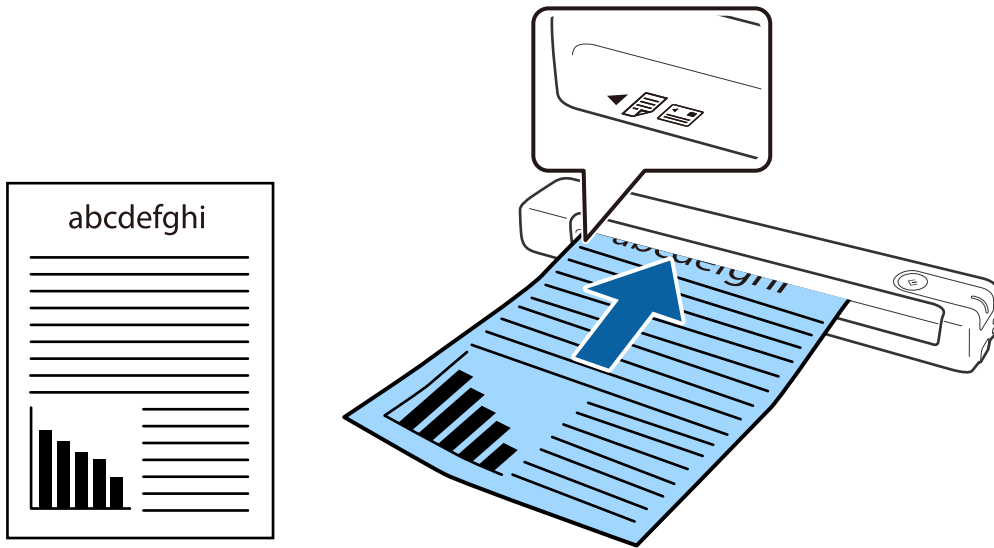
参考

- * キャリアシートを使用したときのみスキャンできます。
- 貴重な作品や写真、重要な書類など、傷つけたり汚したりしてはいけない原稿は、直接スキャナーにセットしないでください。給紙エラーによって、原稿にしわが入ったり損傷したりすることがあります。そのような原稿は、キャリアシートを使ってスキャンしてください。

原稿をセットする

定形サイズ of 原稿をセットする

原稿のスキャンする面を上に向け、給紙口の左側に合わせてセットします。
給紙口の奥に突き当たるまで、まっすぐに挿入してください。



参考 原稿（プラスチックカードを除く）は縦長方向にセットすることをお勧めします。

関連情報

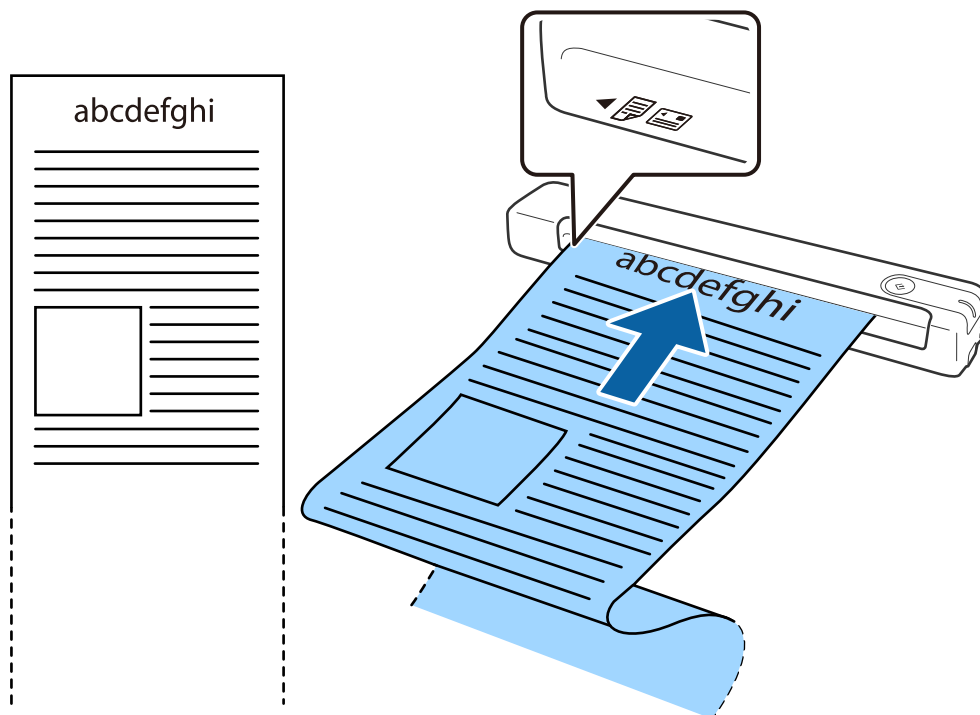
- ➡ [「基本のスキャン」 36ページ](#)
- ➡ [「いろいろなスキャン」 44ページ](#)

長尺紙をセットする

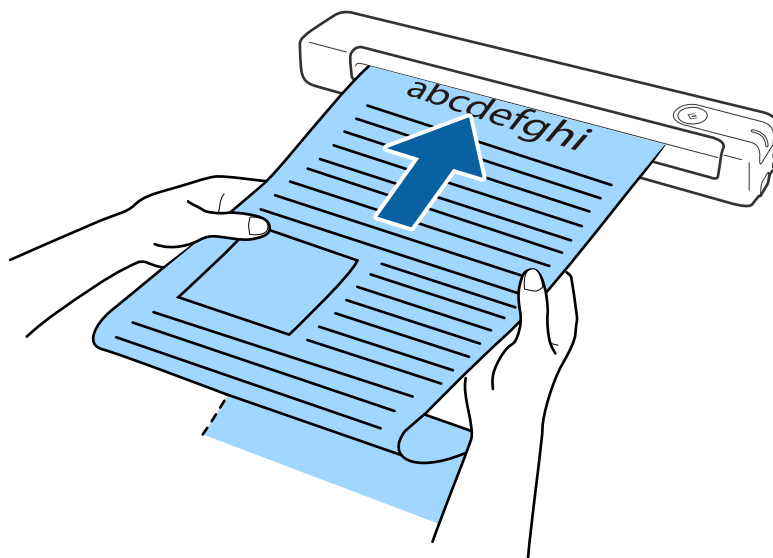
原稿のスキャンする面を上に向け、給紙口の左側に合わせてセットします。

セットできる原稿とセット方法

給紙口の奥に突き当たるまで、まっすぐに挿入してください。



長尺紙のスキャン時は、長尺紙が給紙口から抜け落ちたり、排紙口にたまって詰まったりから落下したりしないように、両端を手で支えてください。

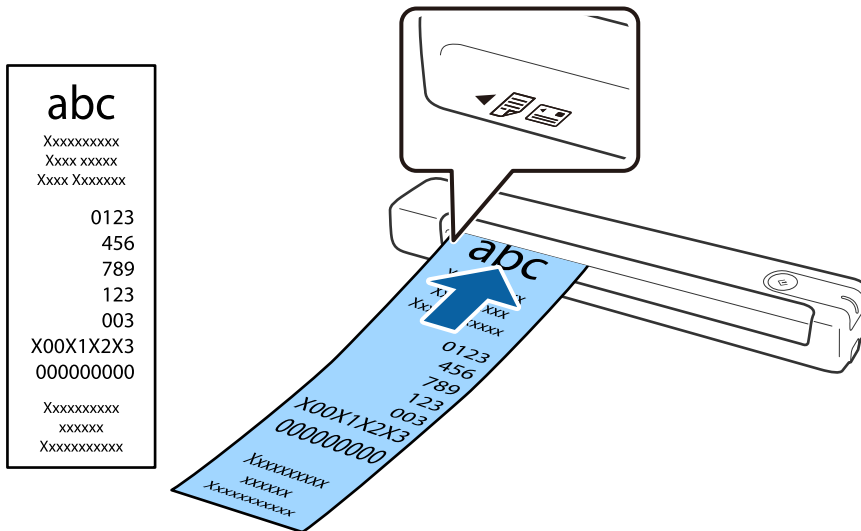


関連情報

- ➡ 「原稿の仕様」 26ページ
- ➡ 「基本のスキャン」 36ページ
- ➡ 「いろいろなスキャン」 44ページ

レシートをセットする

レシートのスキャンする面を上に向け、手で支えながら給紙口の左側に合わせてセットします。
給紙口の奥に突き当たるまで、まっすぐに挿入してください。



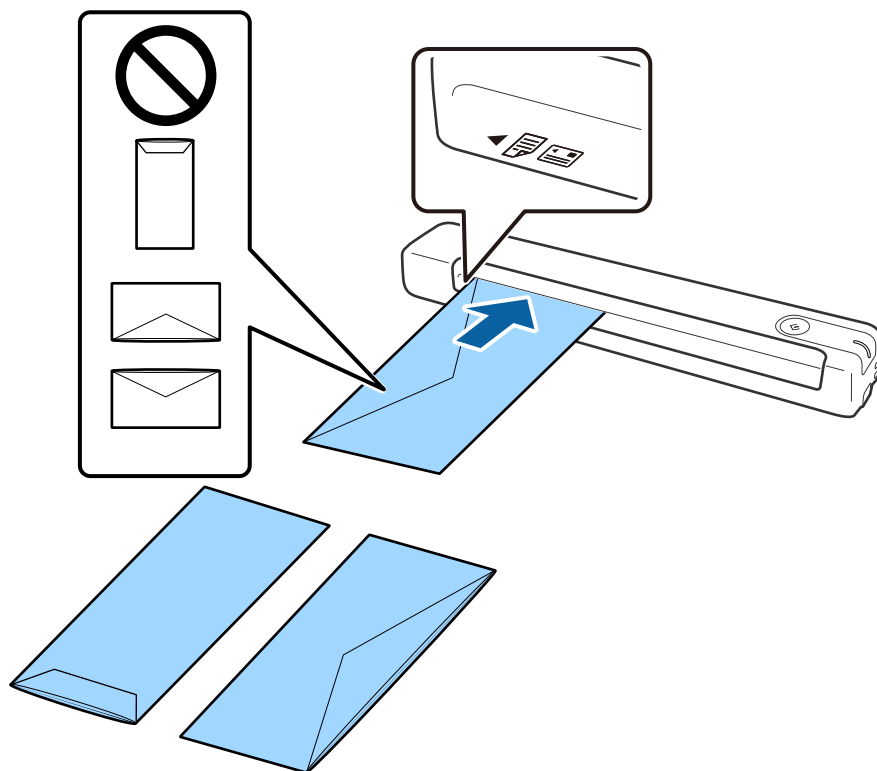
関連情報

- ➡ 「異なるサイズ of 原稿を1枚ずつスキャンする（原稿待ち受けモード）」 44ページ
- ➡ 「原稿の仕様」 26ページ
- ➡ 「基本 of スキャン」 36ページ
- ➡ 「いろいろなスキャン」 44ページ

封筒をセットする

封筒のスキャンする面を上に向け、給紙口の左側に合わせて縦長方向にセットします。封筒の短辺にふた（フラップ）がある場合は、下端（フラップのない辺）を給紙口に向けてセットします。

給紙口の奥に突き当たるまで、まっすぐに挿入してください。



イラストは封筒のふた（フラップ）がある面を上に向けていますが、ふたを下にして給紙することもできます（表面も裏面もスキャンできます）。

！重要 接着剤が付いている封筒はセットしないでください。

- 参考**
- 開封時にふた（フラップ）の上端部がきれいにカットされていない場合は、うまくスキャンできないことがあります。
 - 封をする前の封筒は、ふた（フラップ）を開いた状態でセットしてください。

関連情報

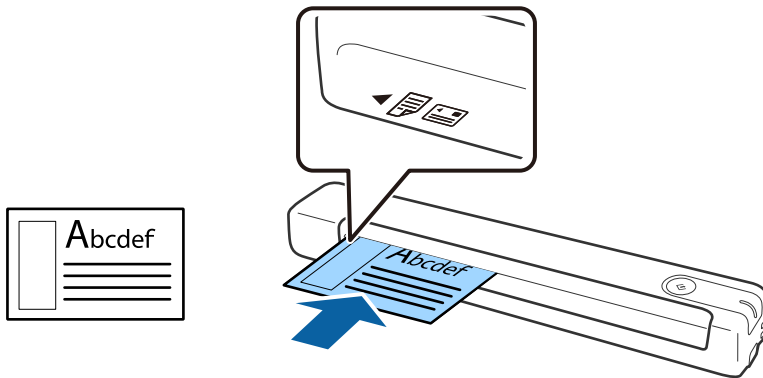
- ➡ [「原稿の仕様」26ページ](#)
- ➡ [「基本のスキャン」36ページ](#)
- ➡ [「いろいろなスキャン」44ページ](#)

プラスチックカードをセットする

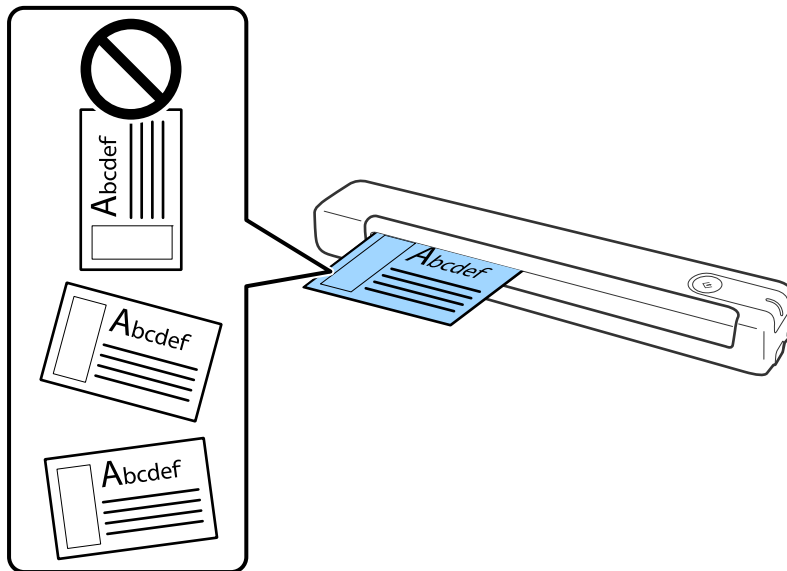
プラスチックカードのスキャンする面を上に向け、給紙口の左側に合わせて横長方向にセットします。

セットできる原稿とセット方法

給紙口の奥に突き当たるまで、まっすぐ水平に挿入してください。



！重要 プラスチックカードは縦長方向にセットしないでください。

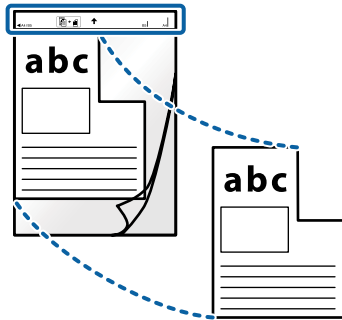


関連情報

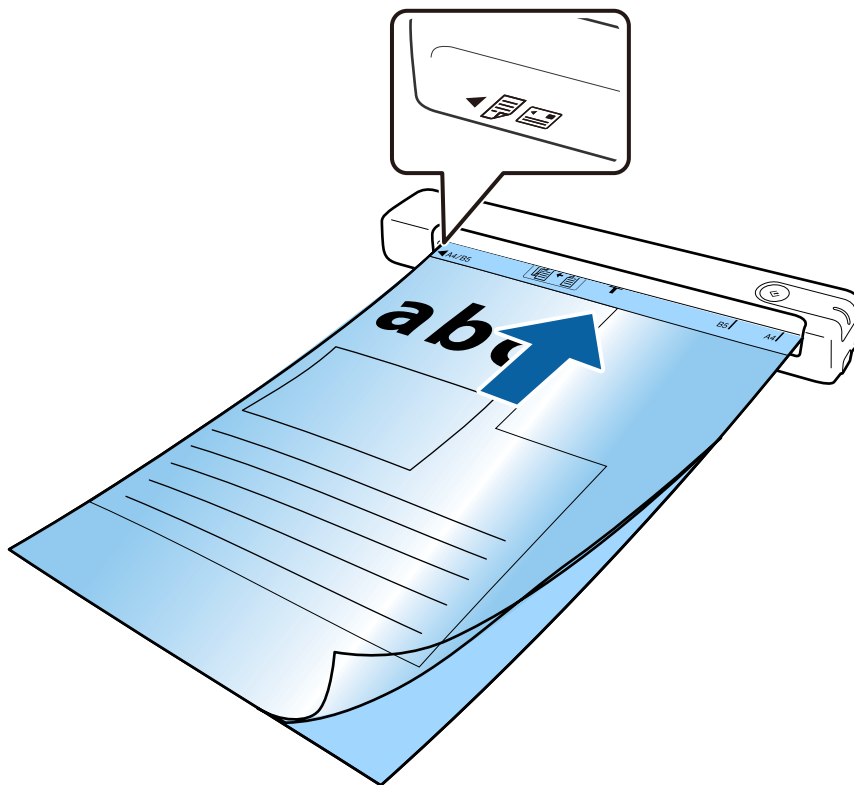
- ➡ [「原稿の仕様」 26ページ](#)
- ➡ [「基本のスキャン」 36ページ](#)
- ➡ [「いろいろなスキャン」 44ページ](#)

不規則な形の原稿をセットする

1. キャリアシートの先端に絵がある面を上にして置き、原稿のスキャンする面を上にして、キャリアシートの左端に合わせて挟みます。



2. キャリアシートを、給紙口の左側に合わせてセットします。
給紙口の奥に突き当たるまで、キャリアシートをまっすぐ挿入してください。



セットできる原稿とセット方法

参考

- 傷の付いたキャリアシートや、3,000回以上スキャンしたキャリアシートは使用しないでください。
- スキャンする原稿に合う [原稿サイズ] が見つからない場合は、設定を変えてみてください。

[Epson ScanSmart]、[スキャン結果の確認]、または [保存先の選択] 画面で  [設定] をクリックし、
[スキャナーの設定] タブ- [スキャン設定] ボタン-Epson Scan 2画面上の [原稿サイズ] の順にクリックし
てから、[自動検知] か [ユーザー定義サイズ] を選択して原稿サイズを作成してください。
キャリアシートのスキャン時に、[原稿サイズ] の設定で [自動検知] を選択すると、[書類の傾き補正] 設定
の [給紙時の傾き] が自動的に適用されます。

- お使いのスキャナー専用のキャリアシートを使用してください。



基本のスキャン

スキャナーのボタンでスキャンする

スキャナーのボタンを使ってスキャンできます。



- Epson ScanSmartがコンピューターにインストールされ、スキャナーが正しく接続されている必要があります。
- USB接続のコンピューターと、無線LAN（Wi-Fi）接続のコンピューターを同時に使用している場合、スキャナーのボタンを押してスキャンした画像は、USB接続のコンピューターに保存されます。

1. スキャナーの電源が入っていることを確認します。

2.  ボタンを押します。

スキャンを開始して、Epson ScanSmartが起動します。

関連情報

- ➡ [「セットできる原稿とセット方法」 26ページ](#)
- ➡ [「ボタンとランプ」 10ページ](#)
- ➡ [「Epson ScanSmart」 13ページ](#)

原稿をスキャンして保存する

ここでは、例としてPDFファイルをスキャンして保存する手順を説明します。
詳しい使い方は、Epson ScanSmartのヘルプをご覧ください。

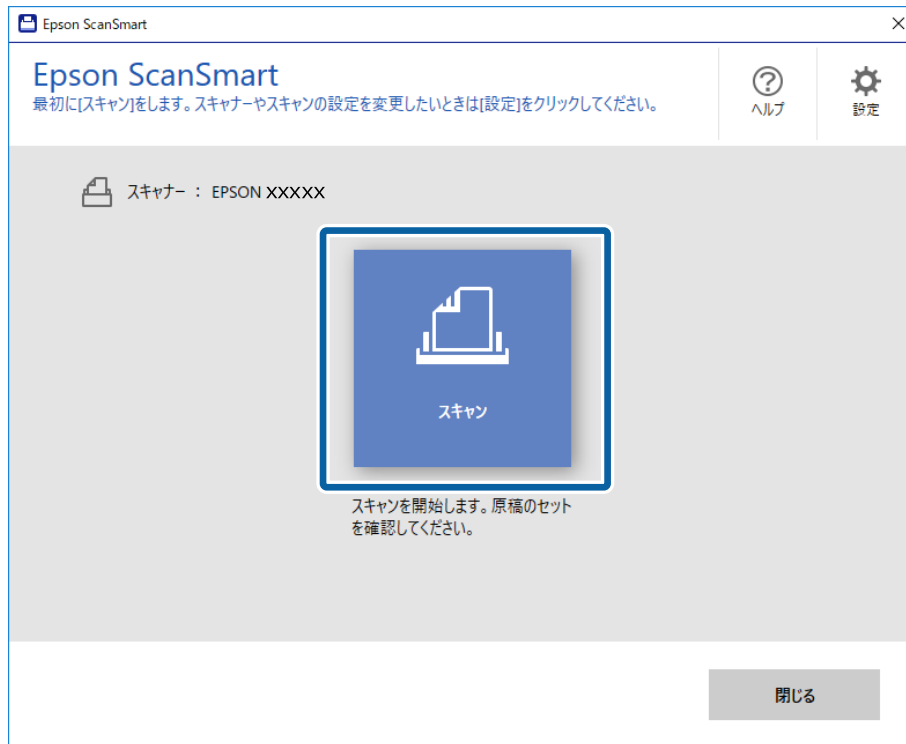
1. スキャナーに原稿をセットします。

2. Epson ScanSmartを起動して、[スキャン] をクリックします。

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [Epson ScanSmart] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8 :
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] - [Epson Software] - [Epson ScanSmart] の順に選択します。

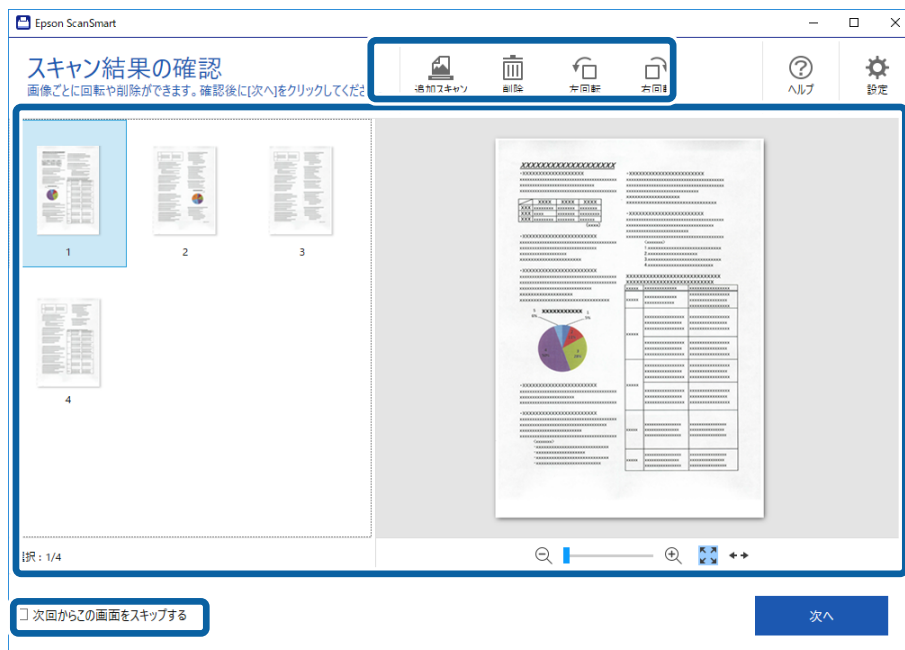
基本のスキャン

- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson ScanSmart] の順に選択します。



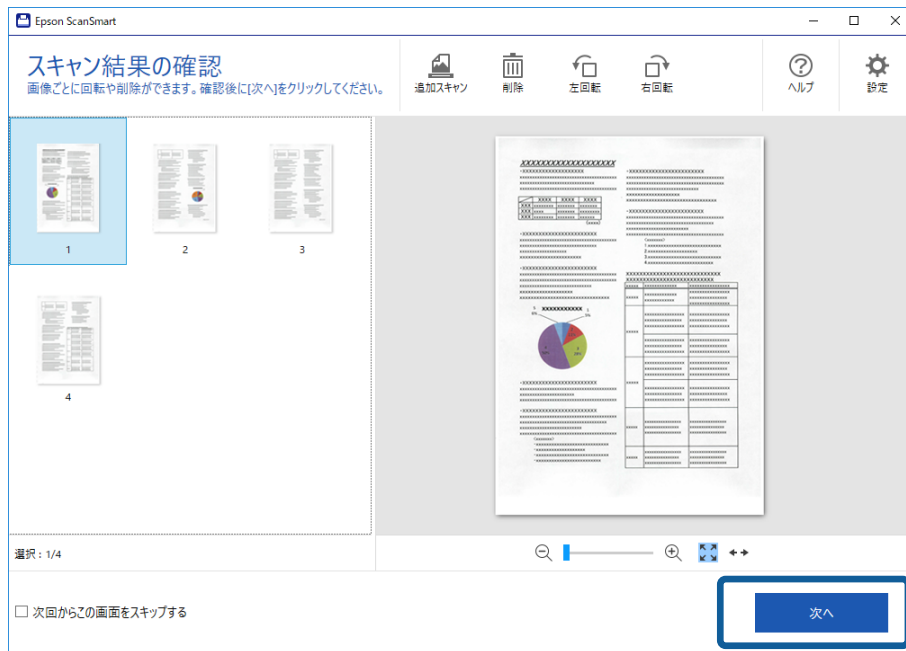
3. スキャンした画像を確認し、必要に応じて編集します。

- 「追加スキャン」をクリックし、原稿をスキャンして追加できます。
- 画面上部のボタンで、スキャン画像を回転また削除できます。
- 次回以降スキャン画像の整理が不要な場合は、「次回からこの画面をスキップする」を選択してください。



基本のスキャン

4. 「次へ」をクリックします。



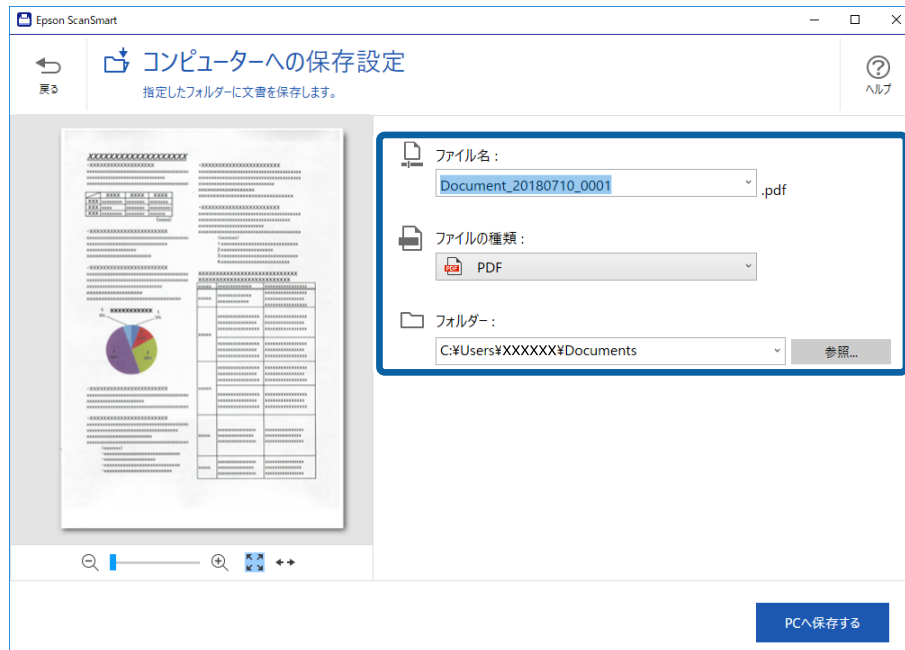
5. 「保存先の選択」画面で「保存」をクリックします。



6. 設定を確認し、必要に応じて修正します。
日付や文字列を認識し、ファイル名が自動的に付与されます。

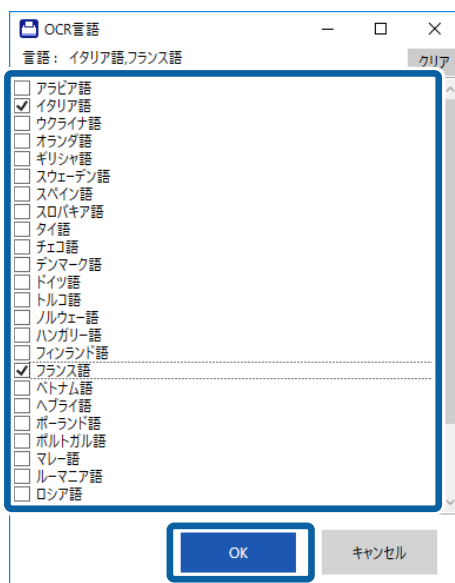
基本のスキャン

原稿の文字列を認識し、フォルダー名も自動的に付与されます。



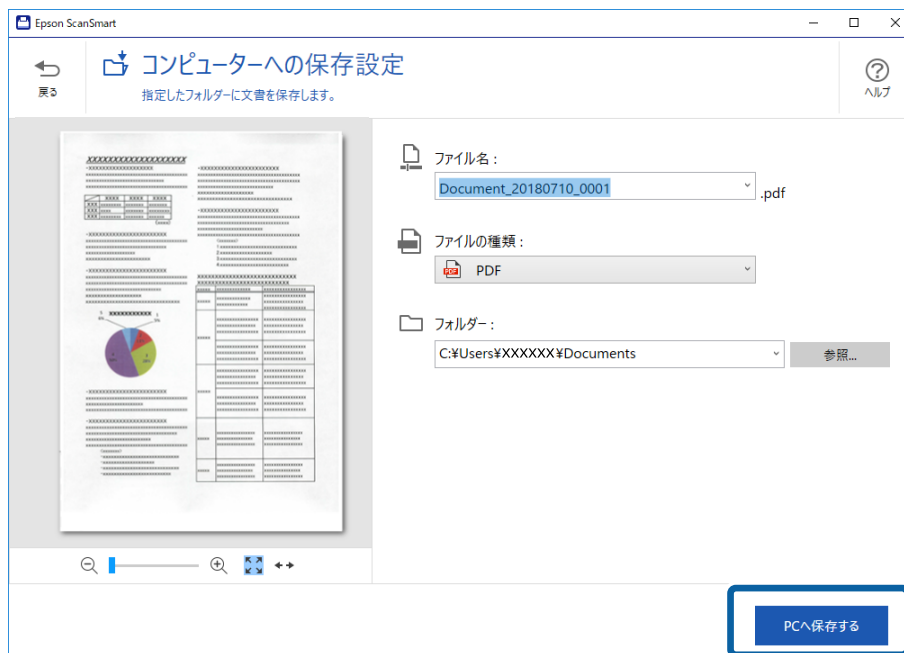
参考

- ファイルの命名方法を変更できます。 [戻る] をクリックして [保存先の選択] 画面に戻り、 [設定] をクリックしてください。 [ファイル名の設定] タブをクリックしてファイルの命名方法を変更します。
- 日付や文字列が誤って認識される場合は、以下を確認してください。
 - 原稿がまっすぐセットされているか。
 - 原稿の文字がくっきりしているか。
- [検索可能なPDF] で [ファイルの種類] を設定している場合は、[言語] リストボックスが表示されます。 [その他の言語] を選択し、 [OCR言語] 画面のリストから言語を選択してください。



基本のスキャン

7. 「PCへ保存する」をクリックします。



スキャンされた画像は、指定したフォルダーに保存されます。

関連情報

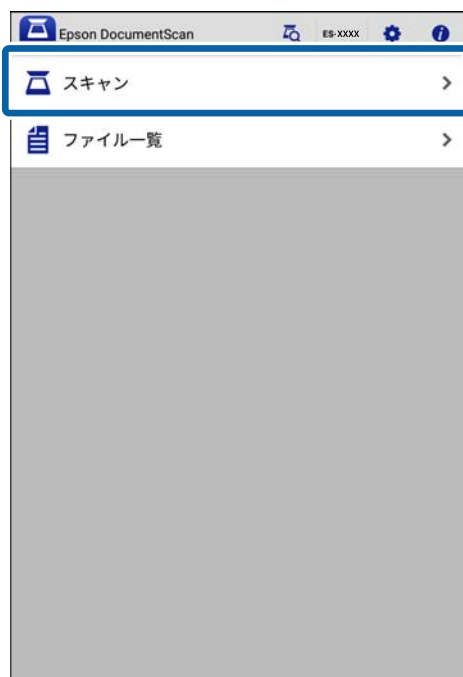
- ➡ [「セットできる原稿とセット方法」 26ページ](#)
- ➡ [「Epson ScanSmart」 13ページ](#)

Epson DocumentScanでスキャンする

参考 スキャンを開始する前に、スキャナーとお使いのスマートデバイスを接続してください。

1. スキャナーに原稿をセットします。
2. Epson DocumentScanを起動します。

3. 「スキャン」 をタップします。



4. スキャン設定をします。



- 「[原稿サイズ]」：セットした原稿のサイズを選択します。
- 「[イメージタイプ]」：スキャンした画像を保存するときの色を選択します。
- 「[解像度]」：解像度を設定します。
- 「[読み取り面]」：スキャンしたい原稿の面を選択します。
- 「[保存形式]」：スキャンした画像の保存形式を選択します。

基本のスキャン

- [保存先] : スキャンした画像を保存するときの保存先を選択します。
- [ファイル名] : 保存ファイル名の設定を確認します。

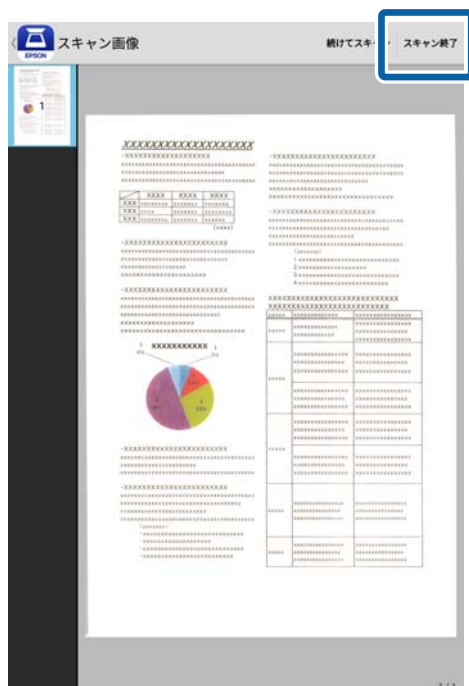
5. [スキャン] をタップします。



スキャンが始まります。

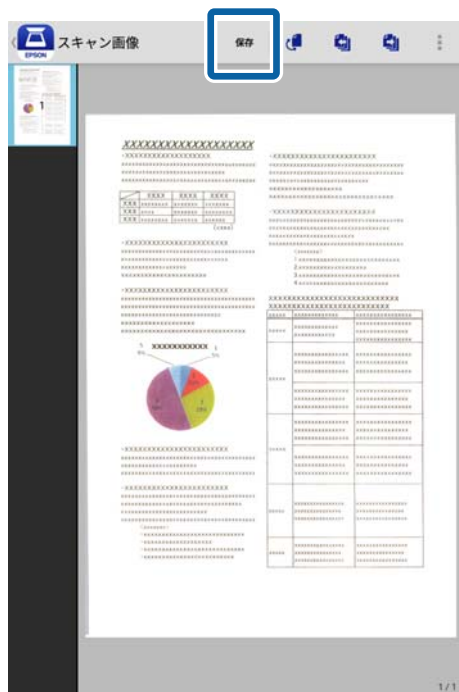
6. スキャン画像を確認して [スキャン終了] をタップします。

参考 続けてスキャンするときは、[続けてスキャン] をタップします。



7. 「保存」をタップします。

参考 画面下部にあるアイコンをタップすることで、画像を回転したり、並べ替えたりすることができます。



スキャンした画像がストレージに保存されます。

いろいろなスキャン

異なるサイズの下稿を1枚ずつスキャンする（原稿待ち受けモード）

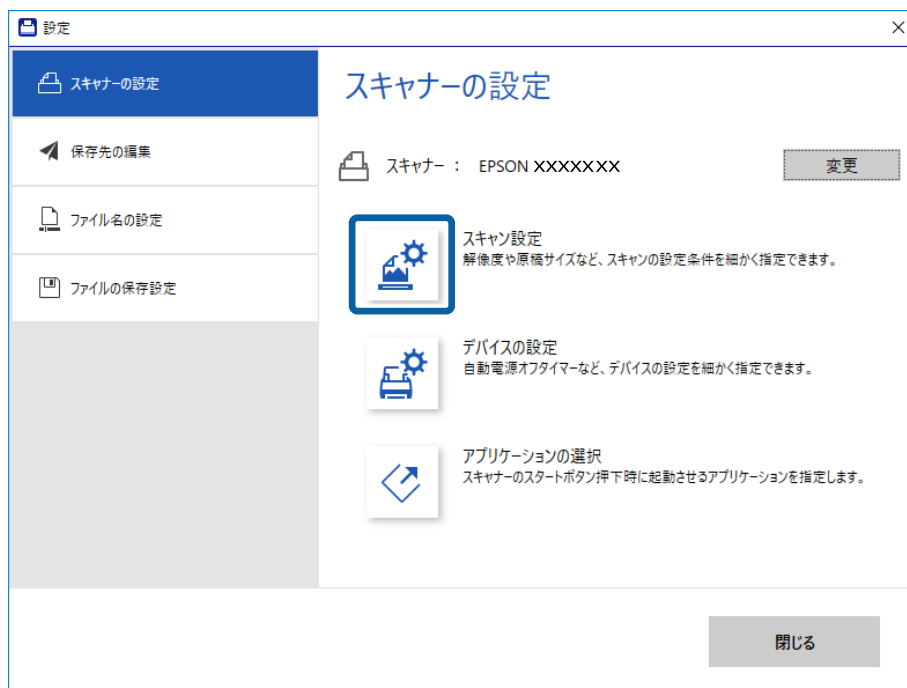
原稿待ち受けモードを使うと、異なるサイズの原稿を1枚ずつスキャンできます。このモードでは、給紙口に原稿をセットすると自動でスキャンが始まります。

1. Epson ScanSmartを起動します。

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [Epson ScanSmart] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] - [Epson Software] - [Epson ScanSmart] の順に選択します。
- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson ScanSmart] の順に選択します。

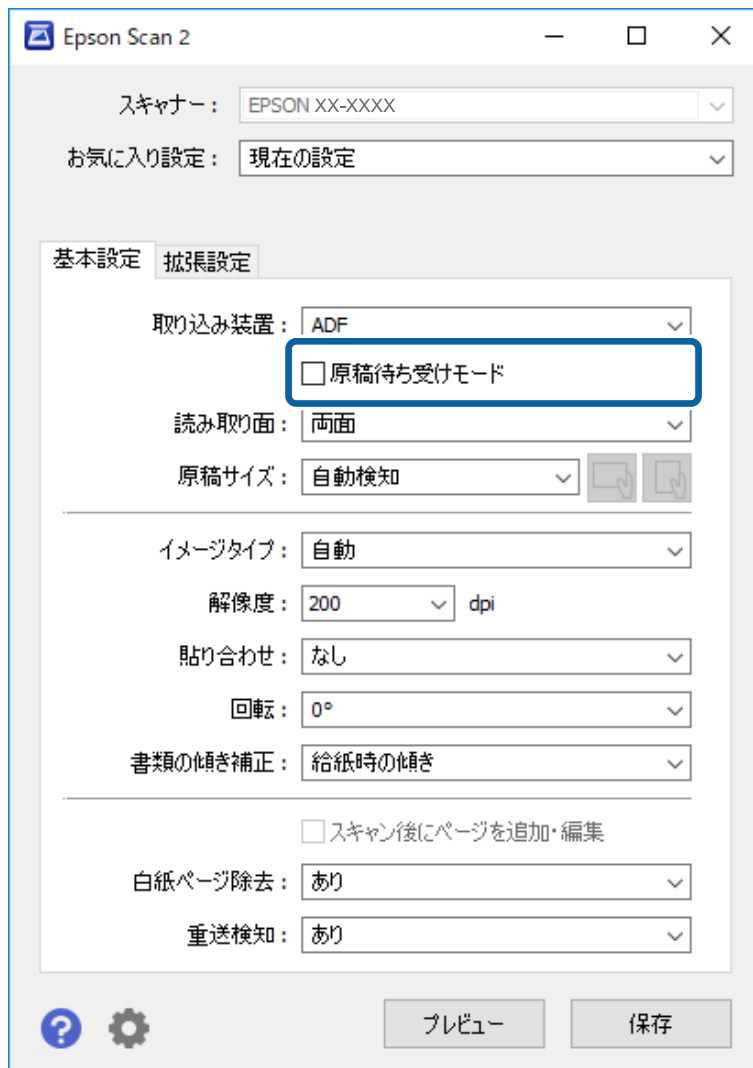
2. [Epson ScanSmart]、[スキャン結果の確認] または [保存先の選択] 画面の [Select Action] をクリックします。

3. [スキャナーの設定] タブで [スキャン設定] をクリックします。



4. [Epson Scan 2] の画面が表示されます。

[基本設定] タブで [原稿待ち受けモード] を選択します。



5. Epson Scan 2のメイン画面で、その他のスキャン設定をします。

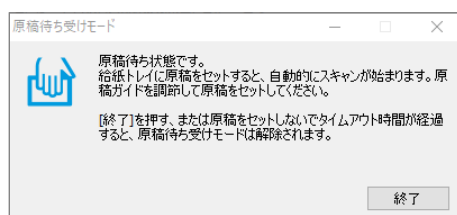
6. 保存をクリックして、[設定] 画面を閉じます。

7. 原稿が給紙口に自動的に引き込まれるまでセットします。

8. [スキャン] をクリックします。

原稿待ち受けモードが開始されます。

スキャナーのランプが点灯し、[原稿待ち受けモード] 画面がコンピューターに表示されます。



9. スキャンが終了したら、次の原稿を給紙口にセットします。

全ての原稿をスキャンするまで、この手順を繰り返します。

10. 全ての原稿をスキャンしたら、スキャナーのボタンを押して原稿待ち受けモードを終了します。

参考

- 「原稿待ち受けモード」画面で「終了」をクリックしても、原稿待ち受けモードを終了できます。
- 「原稿待ち受けモード」を終了するタイムアウト時間を設定できます。
「設定」で「取り込み装置」を選択し、「取り込み装置の設定」画面を開きます。表示された画面で「原稿待ち受けモードのタイムアウト時間（分）」を設定します。

スキャンした画像が指定したフォルダーに保存されます。

関連情報

➔ [「セットできる原稿とセット方法」26ページ](#)

編集可能なファイルとして保存する（Microsoft® Office）

以下のMicrosoft® Office形式のファイルに保存できます。

- Microsoft® Word
- Microsoft® Excel®
- Microsoft® PowerPoint®（Windows のみ）

1. スキャナーの電源が入っていることを確認します。

2. スキャナーのボタンを押してスキャンを開始し、Epson ScanSmartを起動します。

参考

- スキャナーのボタンを押してもスキャンが始まらない場合は、本章の最後にある「関連情報」のリンクをご確認ください。
- コンピューターからもスキャンを開始できます。
Epson ScanSmartを起動して、「スキャン」をクリックします。

3. スキャン画像を確認して「次へ」をクリックします。

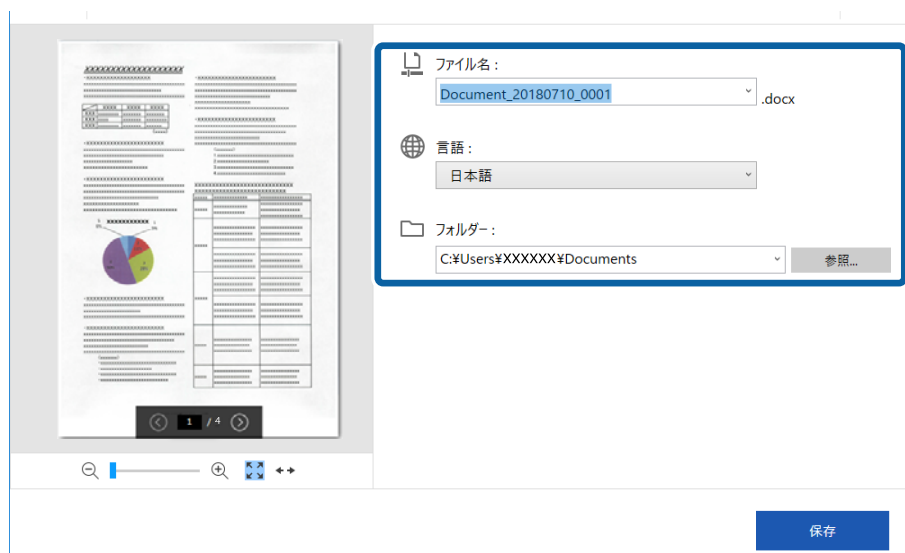
4. データの保存先を選択します。



参考

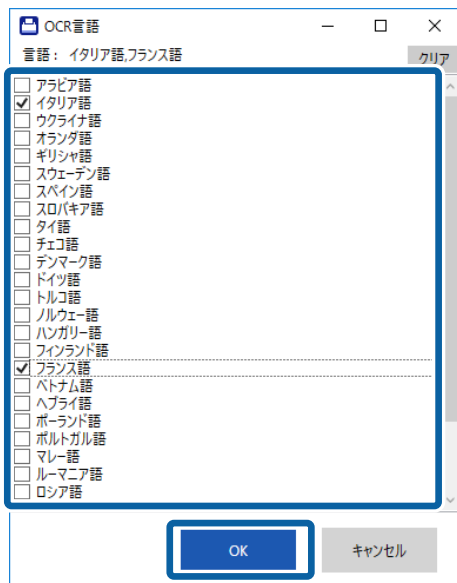
- Microsoft® Officeプラグイン追加のメッセージが表示されたら [OK] をクリックします。
- Mac OS Xでは [PowerPoint®として保存] は使用できません。

5. 設定を確認し、必要に応じて修正します。

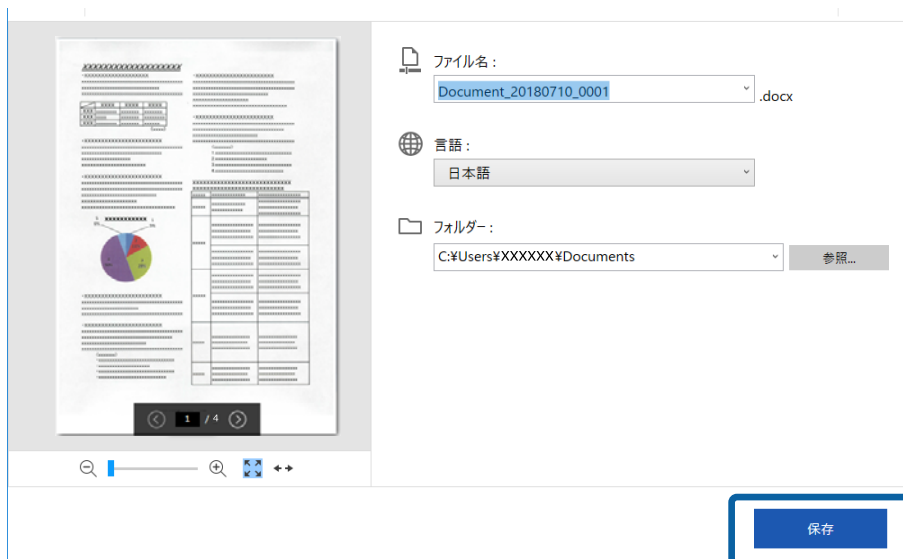


いろいろなスキャン

- 参考** OCR（光学文字認識）機能の言語を追加できます。[言語] で [その他の言語] を選択し、リストに追加したい言語を選択します。



6. [保存] をクリックします。



関連情報

- ➡ [「原稿をスキャンして保存する」 36ページ](#)

クラウドサービスに転送する

以下のクラウドサービスに転送できます。

- Google Drive

いろいろなスキャン

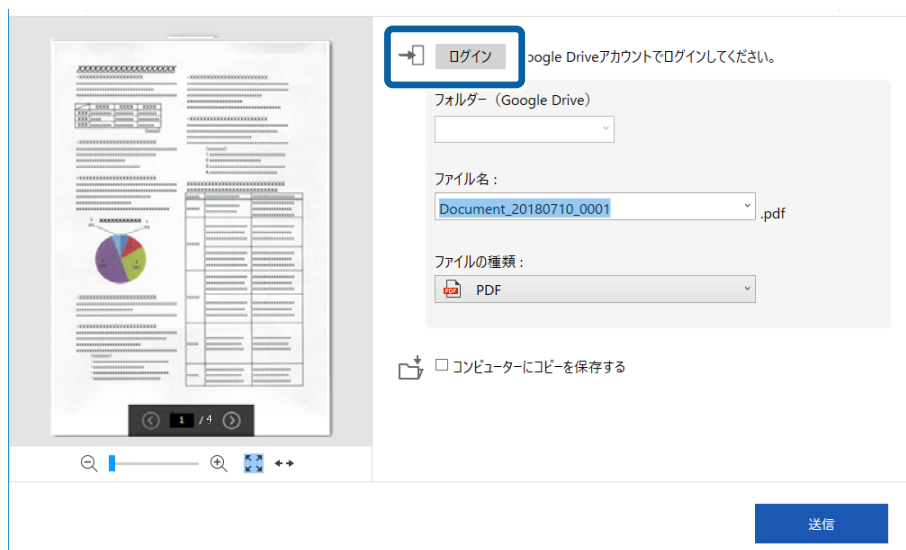
- Dropbox
- Evernote

1. スキャナーの電源が入っていることを確認します。
2. スキャナーのボタンを押してスキャンを開始し、Epson ScanSmartを起動します。
 - スキャナーのボタンを押してもスキャンが始まらない場合は、本章の最後にある「関連情報」のリンクをご確認ください。
 - コンピューターからもスキャンを開始できます。
Epson ScanSmartを起動して、[スキャン] をクリックします。
3. スキャン画像を確認して [次へ] をクリックします。
4. データの保存先を選択します。



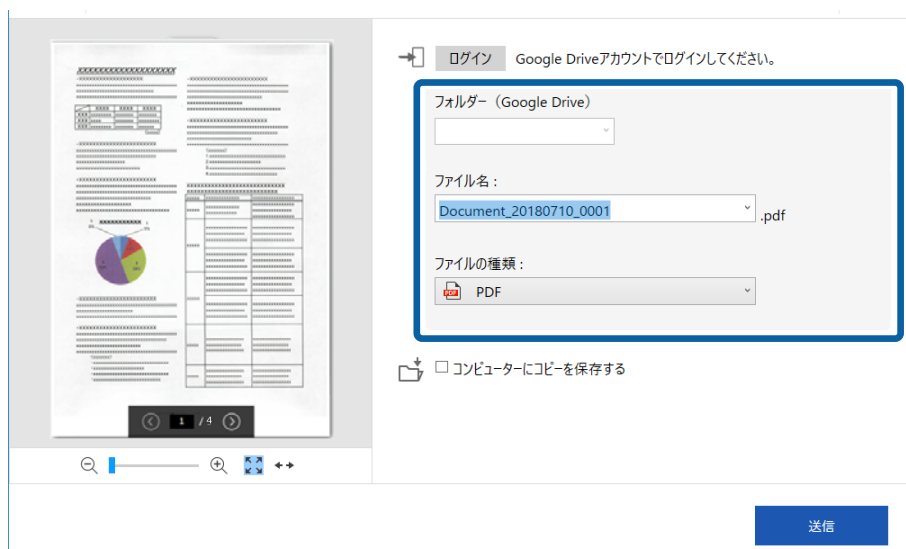
いろいろなスキャン

5. [ログイン] をクリックしてアカウントにログインします。



The screenshot shows a document scanning interface. On the left, a document is being scanned, displaying a pie chart and a table. On the right, a login form is visible. The 'ログイン' (Login) button is highlighted with a blue box. Below it, the text 'Google Driveアカウントでログインしてください。' (Please login with your Google Drive account.) is displayed. The form includes a 'フォルダー (Google Drive)' (Folder (Google Drive)) dropdown menu, a 'ファイル名:' (File name:) input field containing 'Document_20180710_0001', and a 'ファイルの種類:' (File type:) dropdown menu set to 'PDF'. A checkbox labeled 'コンピューターにコピーを保存する' (Save copy to computer) is also present. At the bottom right, a blue '送信' (Send) button is visible.

6. 設定を確認し、必要に応じて修正します。

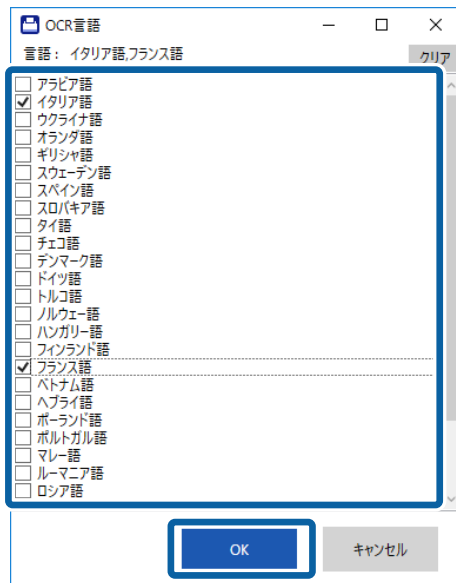


This screenshot is identical to the one above, showing the same document scanning interface. The 'ログイン' (Login) button and the entire login form area are highlighted with a blue box, indicating the step to confirm settings before logging in. The '送信' (Send) button remains at the bottom right.

いろいろなスキャン

参考

- ・ [ファイルの種類] で [検索可能なPDF] を設定している場合は、[言語] リストボックスが表示されます。
[その他の言語] を選択し、[OCR言語] 画面のリストから言語を選択してください。



- ・ コンピューターにもデータを保存したい場合は、[コンピューターにコピーを保存する] を選択してください。



7. [送信] をクリックします。



関連情報

➡ [「原稿をスキャンして保存する」 36ページ](#)

名刺をスキャンしてデータベースを作成する (Windows のみ)

やさしく名刺ファイリング エントリーを使うと、名刺をスキャンして文字をテキストデータに変換し、データベースを作成して管理できます。

ソフトウェアの詳細な使い方や機能については、ソフトウェアのマニュアルをご覧ください。マニュアルを表示するには、ソフトウェアのメイン画面でマニュアルメニューを選択してください。

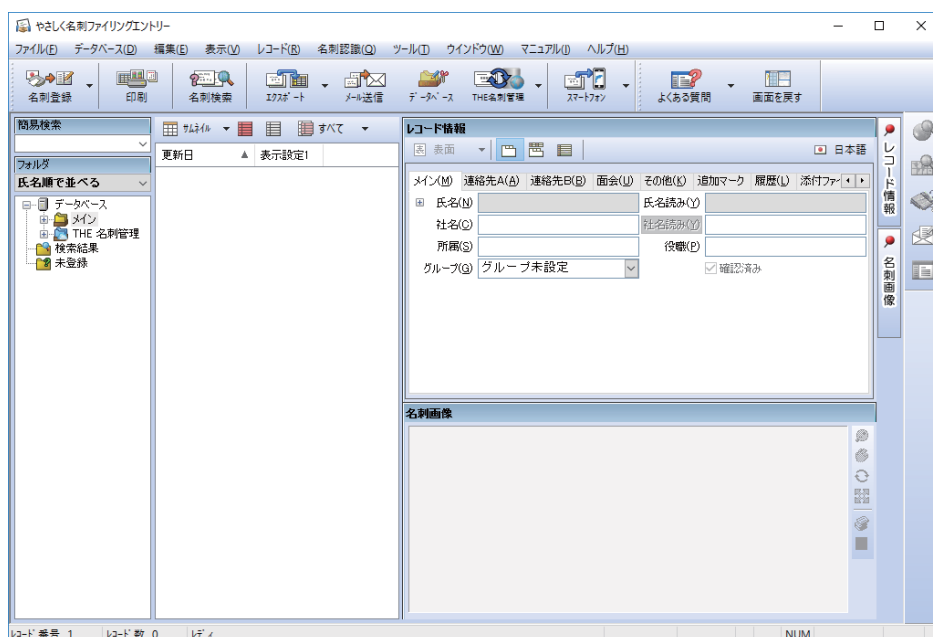
参考 本ソフトウェアはWindows XPには対応していません。

1. 名刺をスキャナーにセットします。

2. やさしく名刺ファイリング エントリーを起動します。

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[やさしく名刺ファイリング エントリー] を選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] (または [プログラム]) - [やさしく名刺ファイリング エントリー] - [やさしく名刺ファイリング エントリー] の順に選択します。

参考 起動したときに環境設定の画面が表示されたときは、画面の指示に従って設定してください。



3. 画面左側のフォルダツリーで、名刺を登録するデータベースを選択します。

4. 「名刺登録」 ボタンを押します。

参考 「スキャナドライバの選択」 画面が表示されたときは、ご使用のスキャナードライバーを選択します。

Epson Scan 2のメイン画面が表示されます。

5. Epson Scan 2のメイン画面で、各項目を設定してスキャンします。

スキャンした名刺の情報が、選択したデータベースに登録されます。

関連情報

➡ [「やさしく名刺ファイリングエントリー」 13ページ](#)

➡ [「セットできる原稿とセット方法」 26ページ](#)

e-文書法および電子帳簿保存法に適合したスキャン

本製品では、以下のe-文書法および電子帳簿保存法の要件を満たした設定でスキャンできます。

解像度	200 dpi以上	
階調	重要書類	24 bit (RGB各色8 bit)
	一般書類	24 bit (RGB各色8 bit) または8 bitグレースケール
保存形式	PDF、JPEG、TIFF、BMP	
画質	- 改ざん痕を検出できる階調 4ポイントの文字を認識できる	

スキャンの設定方法

Epson Scan 2 の画面の「お気に入り設定」で、「e-文書（カラー）」または「e-文書（グレイ）」を選択してからスキャンしてください。

参考 保存形式などを変更するときは、e-文書法または電子帳簿保存法の要件を満たしていることを確認してください。

電子化文書作成時の注意

電子化文書作成時には、以下の点を必ずご確認ください。

- 本製品は、e-文書法および電子帳簿保存法に適合した設定でスキャンできますが、スキャンしただけでは適正な電子化文書として認められません。必ず各法令およびガイドラインに従ってスキャンしたデータを管理、運用してください。
- スキャンした画像を必ず目視で確認してください。
 - 文字や画像などが欠けたりぼやけたりしていないこと
 - ページ抜けがないこと
- スキャンした画像データの加工・修正は行わないでください。
- 国税関係書類を電子化文書として保存して紙原本を廃棄するためには、法令に従い、対応するシステム、業務規程作成、運用管理などの法的要件を満たした上で、事前に所轄税務署の承認を得る必要があります。

いろいろなスキャン

- 法令などは予告なく変更される場合があります。必ず事前にご自身で確認してください。

メンテナンス

スキャナーの外部をクリーニングする

スキャナーの外側のケースが汚れたときは、乾いた布や、中性洗剤や水に浸してよく絞った布で拭き取ります。

- ！重要**
- アルコールやシンナーなどの揮発性薬品は使用しないでください。変形や変色のおそれがあります。
 - スキャナーの内部に水分が入らないように注意してください。正常に動作しなくなるおそれがあります。
 - スキャナーを絶対に分解しないでください。

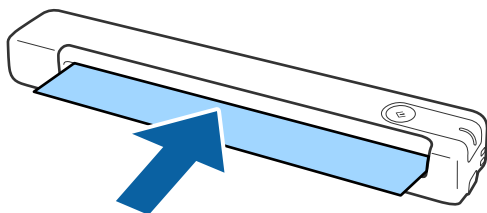
1. 電源スイッチでスキャナーの電源を切ります。
2. USBケーブルを取り外します。
3. 中性洗剤や水に浸してよく絞った布で、外側のケースの汚れを拭き取ります。
乾いた柔らかい布で、操作パネルを拭きます。

スキャナーの内部をクリーニングする

スキャンを繰り返していると、スキャナー内部のローラーやガラス部品などに紙粉やホコリが付着して、給紙不良やスキャン品質不良の原因となります。このような場合は、本製品専用のクリーニングシートでスキャナー内部をクリーニングしてください。

- ！重要**
- スキャナーの部品の損害を防ぐため、必ず本製品に付属のクリーニングシートを使用してください。
 - アルコールやシンナーなどの揮発性薬品は使用しないでください。変形や変色のおそれがあります。
 - スキャナーに液体をかけたり、潤滑剤などを直接スプレーしたりしないでください。装置や回路が損傷して、正常に動作しなくなるおそれがあります。
 - スキャナーを絶対に分解しないでください。

1. スキャナーの電源が入っていることを確認します。
2. クリーニングシートをスキャナーにセットします。



3. Epson Scan 2 Utilityを起動します。

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
[スタート] 画面から [アプリ] - [Epson] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または [プログラム]）- [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [EPSON Software] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。

4. [メンテナンス] タブをクリックします。

5. [クリーニング] ボタンをクリックします。

クリーニングを開始します。約30秒お待ちください。

クリーニングが終了すると、クリーニングシートは自動で排出されます。

一度で十分にクリーニングできなかった場合は、この手順を繰り返してください。

参考

- 汚れが残っている場合は、別売りのメンテナンスシートに入っているクリーニングシート（ウェット）を使ってください。クリーニングシート（ウェット）を袋から取り出して広げ、クリーニングシートと同様の手順でクリーニングします。クリーニングシート（ウェット）は1回ごとの使い捨てとなります。クリーニングシート（ウェット）を使ってもクリーニングできないときは、販売店にお問い合わせください。本製品は分解しないでください。クリーニングシート（ウェット）はパッケージに記載された製造日から約3年以内にお使いいただくことをお勧めします。
- クリーニングシート、クリーニングシート（ウェット）、キャリブレーションシートは、メンテナンスシートとして、お近くのエプソン商品取扱店およびエプソンダイレクト（epson.jp/shop/）で購入できます。
- クリーニングシートは繰り返し使えます。効果が薄れてきたときは、新しいクリーニングシートを購入してください。
- 製品のバッテリー残量が少ないと、クリーニングを開始できません。

関連情報

➡ [「メンテナンスシートの型番」14ページ](#)

キャリブレーションシートを使用したスキャナー調整

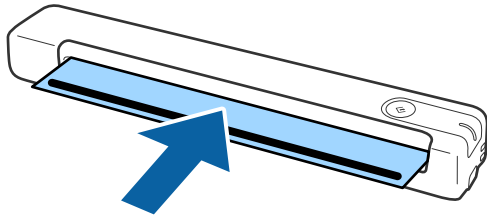
製品に付属のキャリブレーションシートを使用して、スキャン画像の画質を調整できます。

以下の場合にキャリブレーションをしてください。

- スキャン結果がぼやける
- 色が原稿と異なる
- 濃さが原稿と異なる
- スキャン結果に垂直の線または帯が現れる

1. スキャナーの電源が入っていることを確認します。

2. キャリブレーションシートをスキャナーにセットします。



参考 事前に、キャリブレーションシートにゴミや汚れがないことを確認してください。

3. Epson Scan 2 Utilityを起動します。

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
[スタート] 画面から [アプリ] - [Epson] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または [プログラム]） - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [EPSON Software] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。

4. [メンテナンス] タブをクリックします。

5. [キャリブレーション] ボタンをクリックします。

キャリブレーションが開始されます。約1 分かかります。

キャリブレーションが終了すると、キャリブレーションシートが自動で排出されます。

- 参考**
- キャリブレーションをしても画質が改善されないときは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
 - キャリブレーションシートは複数回使用できます。
 - クリーニングシート、クリーニングシート（ウェット）、キャリブレーションシートは、メンテナンスシートとして、お近くのエプソン商品取扱店およびエプソンダイレクト（epson.jp/shop/）で購入できます。
 - 製品のバッテリー残量が少ないと、キャリブレーションを開始できません。

関連情報

➡ [「メンテナンスシートの型番」14ページ](#)

節電の設定をする

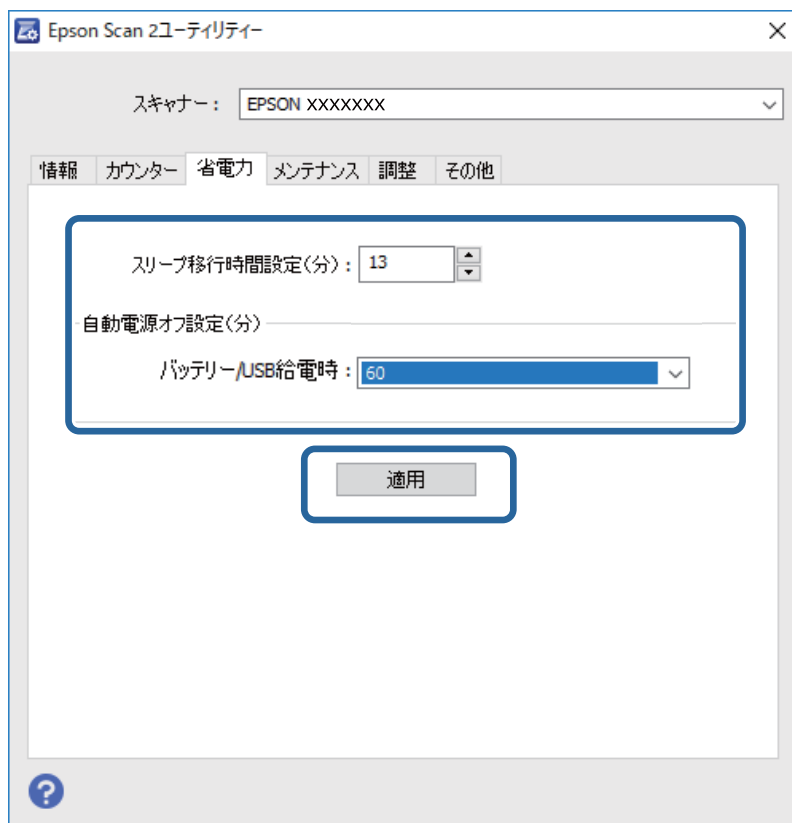
スキャナーが動作していない状態が続いたときに、省電力のスリープモードに移行する、または自動で電源が切れる設定にしておくことで節電できます。スリープモードに移行するまでの時間、電源が切れるまでの時間も設定できます。設定によってエネルギー効率に影響します。環境にご配慮ください。

1. Epson Scan 2ユーティリティを起動します。

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
[スタート] 画面から [アプリ] - [Epson] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。
- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [EPSON Software] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。

2. [省電力] タブをクリックします。

3. [スリープ移行時間設定(分)] または [自動電源オフ設定(分)] を設定して、[適用] をクリックします。



スキャナーを持ち運ぶ

スキャナーを持ち運んだり、引っ越しや修理などで輸送するときは、以下の手順で梱包してください。

- ⚠ 注意**
- 強い衝撃を受けると製品が破損することがあります。
 - 直射日光の当たる場所、暖房器具に近い場所、自動車内などの高温になる場所に放置しないでください。本体が変形するおそれがあります。
 - 本製品を航空機内に持ち込むときは、手荷物扱いにすることをお勧めします。持ち込み可能かどうかは航空会社に確認してください。空港での荷扱いによっては大きな衝撃を受け、製品が破損するおそれがあります。

1.  スイッチでスキャナーの電源を切ります。
2. USBケーブルを取り外します。
3. 輸送時は、保護材を取り付け、購入時の梱包箱か丈夫な箱に入れて梱包します。

ソフトウェアやファームウェアを更新する

ソフトウェアやファームウェアを更新すると、今まで起こっていたトラブルの解消、機能の改善や追加などができます。最新版のソフトウェアやファームウェアをお使いください。

- ！重要**
- バッテリーが十分に充電できている、またはコンピューターとUSB接続して充電中であることを確認してください。
 - 更新中は、コンピューターやスキャナーの電源を切らないでください。

1. スキャナーとコンピューターが通信可能な状態で、コンピューターがインターネットに接続されていることを確認します。
2. EPSON Software Updaterを起動して、ソフトウェアまたはファームウェアを更新します。
 - Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
 - Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または [プログラム]） - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。
 - Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

参考 一覧に表示されないソフトウェアはEPSON Software Updaterでは更新できません。エプソンのウェブサイトで最新版のソフトウェアを確認してください。
epson.jp/support/

困ったときは

スキャナーのトラブル

スキャナーのランプにエラーが表示される

スキャナーのランプにエラーが表示されるときは、以下を確認してください。

- スキャナーに原稿が詰まっていないか確認してください。
- スキャナーがコンピューターに接続されているか確認してください。
ネットワークエラーが発生したときは、無線LAN（Wi-Fi）の接続設定を確認してください。
- ファームウェアのアップデートに失敗してスキャナーがリカバリーモードになったときは、USB接続でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。
- スキャナーの電源を入れ直してください。トラブルが解決しないときは、本製品が正しく機能していない可能性があります。また、スキャナー内部のランプ交換が必要になることがあります。販売店にお問い合わせください。

関連情報

- ➡ [「ボタンとランプ」10ページ](#)
- ➡ [「ランプのエラー表示」12ページ](#)

スキャナーの電源が入らない

- USBケーブルがスキャナーとコンピューターに接続されているか確認してください。
- コンピューターのUSBポートに直接スキャナーを接続してください。USBハブを使用していると、スキャナーが正しく動かないことがあります。
- スキャナーに付属のUSBケーブルを使用してください。
- USBケーブルを接続してから、数秒待ってください。スキャナーの電源が入るまで数秒かかることがあります。
- 低温または高温の環境では、スキャナーをバッテリー駆動で使用できません。動作温度の範囲内でご使用ください。

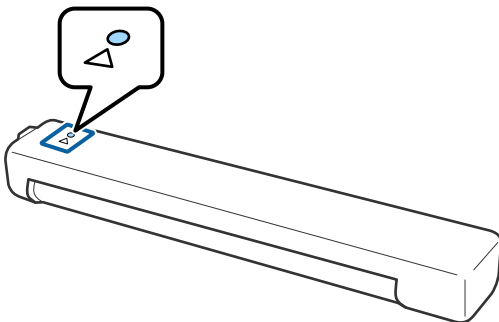
バッテリー駆動時にスキャナーの電源が切れる

- バッテリーが十分に充電できていることを確認してください。
- 動作温度の範囲内でご使用ください。低温または高温の環境では、スキャナーの電源が切れることがあります。
- Wi-Fi スイッチがオンになっていること、またはUSBケーブルでコンピューターに接続されていることを確認してください。電源が切れるおそれがあります。

- [Epson Scan 2 Utility] で、[省電力] が設定されているか確認します。
[Epson Scan 2 Utility] で [省電力] タブを選択し、もっと大きな値を入力するか設定をオフにしてください。
[Epson Scan 2 Utility] は以下の手順で起動します。
- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [EPSON] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。
- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。

バッテリー駆動時にスキャナーの電源が切れない

USBケーブルを取り外してください。その後、スキャナーの底面にあるリセットボタンを押してください。



スキャンを開始するときのトラブル

Epson ScanSmartを起動できない

スキャナーがコンピューターに正しく接続されているか確認してください。

- 以下のソフトウェアがインストールされていることを確認してください。
 - Epson ScanSmart
 - Epson Scan 2
 - Epson Event Manager

ソフトウェアがインストールされていないときは、再インストールしてください。

困ったときは

参考

ソフトウェアを確認するためには、以下を参照してください。

Windows 10：スタートボタンを右クリックまたは長押しして、[コントロールパネル] - [プログラム] - [プログラムと機能] の順に選択します。

Windows 8.1/Windows 8：[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [プログラム] - [プログラムと機能] の順に選択します。

Windows 7：スタートボタンをクリックして、[コントロールパネル] - [プログラム] - [プログラムと機能] の順に選択します。

Mac OS：[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] の順に選択します。

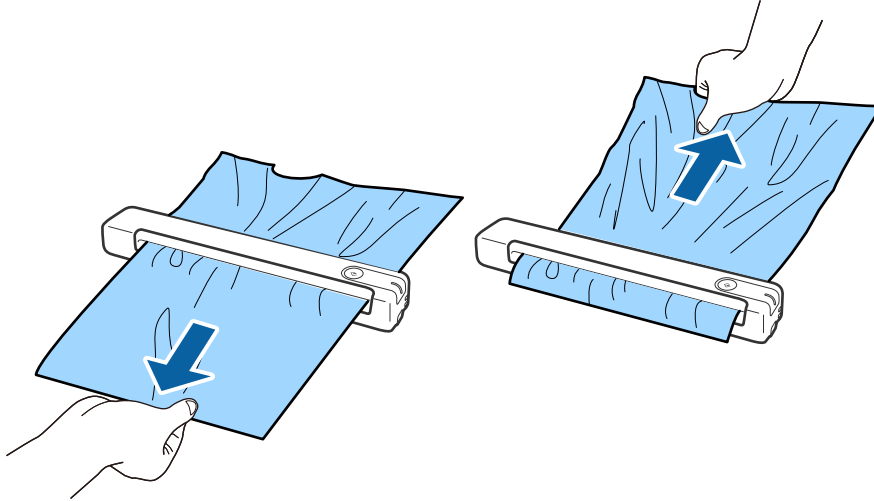
- スキャナーをネットワークで使用しているときは、以下を確認してください。
 - 無線LAN（Wi-Fi）が正常に動作しているか確認してください。
無線LANルーター（アクセスポイント）の電源を切ってから、再度電源を入れてみてください。
 - 正しいスキャナーが選択されていることを確認してください。
[Epson ScanSmart]、[スキャン結果の確認]、または[保存先の選択] 画面で  [設定] をクリックし、[スキャン設定] タブ- [変更] ボタンの順にクリックしてスキャナーの確認および設定のしなおしを行ってください。
 - USBで他のコンピューターに接続していないか確認してください。USB接続は無線LAN（Wi-Fi）接続より優先されます。USBで他のコンピューターに接続している場合は、USB接続を取り外してください。
 - Mac OS
Mac OSで優先されているネットワークを選択しているか確認してください。
- スキャナーをUSBケーブルで使用しているときは、以下を確認してください。
 - USBケーブルがスキャナーとコンピューターに接続されているか確認してください。
 - スキャナーに付属のUSBケーブルを使用してください。
 - コンピューターのUSBポートに直接スキャナーを接続してください。USBハブを使用していると、スキャナーが正しく動かないことがあります。
- スキャナーの電源が入っているか確認してください。
- スキャナーのレディーランプの点滅が点灯に変わり、使用できる状態になるまでお待ちください。
- TWAIN準拠のソフトウェアを使用している場合は、お使いのスキャナーが選択されているか確認してください。

関連情報

- ➡ [「スキャナーのボタンでスキャンする」 36ページ](#)
- ➡ [「ソフトウェアをインストールする」 74ページ](#)

詰まった原稿を取り除く

原稿が詰まったときは、抵抗が小さい方にゆっくりと引き抜きます。



- 参考**
- 用紙の一部がスキャナー内部に詰まったときは、ピンセットを使って排紙口の方向に引き抜きます。用紙を取り除けないときは、お近くの販売店にお問い合わせください。
 - 詰まった紙を強く引っ張らないでください。原稿が破損するおそれがあります。

原稿が汚れる

スキャナーの内部をクリーニングしてください。

関連情報

➡ [「スキャナーの内部をクリーニングする」55ページ](#)

スキャンに時間がかかる

- 解像度が高いとスキャンに時間がかかります。
- USB 2.0 (Hi-speed) のポートを搭載したコンピューターは、従来のUSB 1.1 ポートより高速でスキャンできます。Hi-speed USB ポートを使用しているときは、コンピューターがOSのシステム要件を満たしているか確認してください。
- セキュリティソフトを使用している場合は、TWAIN.logファイルを監視対象から外すか、TWAIN.logファイルを読み取り専用にしてください。セキュリティソフトの設定方法については、ソフトウェアのヘルプなどをご覧ください。TWAIN.logファイルは、以下の場所に保存されています。
 - Windows 10/Windows 8.1/ Windows 8/ Windows 7 :
C:\ユーザー\ (ユーザー名) \AppData\Local\Temp
- 無線LAN (Wi-Fi) の電波の強さによっては、スキャンに少し時間がかかります。

- バッテリー残量が少なくなってくると、スキャンに時間がかかります。コンピューターからUSB接続で充電してください。

スキャン品質のトラブル

スキャンした画像に縦線が現れる

スキャナー内部に付いているゴミや汚れが原因で、画像に直線が出ることがあります。

- スキャナーの内部をクリーニングしてください。
- 原稿に付いているゴミや汚れを取り除いてください。
- 直射日光のあたる場所でスキャナーを使用しないでください。画像に縦線が現れる場合があります。

関連情報

➔ [「スキャナーの内部をクリーニングする」55ページ](#)

原稿の裏面が写る

原稿の裏面の画像が読み取られ、スキャンした画像に写ることがあります。

- [イメージタイプ] で、[自動]、[カラー]、または[グレー]を選択した場合
 - [背景除去] が選択されているか確認してください。
[Epson ScanSmart]、[スキャン結果の確認]、または[保存先の選択] 画面で  [設定] - [スキャナーの設定] タブ- [スキャン設定] ボタンの順にクリックし、表示されたEpson Scan 2の画面で [拡張設定] タブを選択して、[背景除去] を有効にしてください。
- [文字くっきり] が選択されているか確認してください。
[Epson ScanSmart]、[スキャン結果の確認]、または[保存先の選択] 画面で  [設定] - [スキャナーの設定] タブ- [スキャン設定] ボタンの順にクリックし、表示されたEpson Scan 2の画面で [拡張設定] タブを選択して、[文字くっきり] を有効にしてください。
- [イメージタイプ] で、[モノクロ] を選択した場合
 - [文字くっきり] が選択されているか確認してください。
[Epson ScanSmart]、[スキャン結果の確認]、または[保存先の選択] 画面で  [設定] - [スキャナーの設定] タブ- [スキャン設定] ボタンの順にクリックし、表示されたEpson Scan 2の画面で [拡張設定] タブを選択して、[文字くっきり] を有効にしてください。
スキャン画像の状態によっては、[設定] をクリックし、[輪郭強調] のレベルを下げるか、[ノイズ除去レベル] のレベルを上げてみてください。

スキャンした文字や画像がぼやける

解像度を上げたり、画質調整をしたりすることでスキャンした文字や画像を改善できます。

困ったときは

- 解像度を変更してスキャンし直してください。
スキャン画像の用途に合う適切な解像度を設定してください。

〔Epson ScanSmart〕、〔スキャン結果の確認〕、または〔保存先の選択〕画面で ⚙️ 〔設定〕 - 〔スキャナーの設定〕 タブ- 〔スキャン設定〕 ボタンの順にクリックし、表示されたEpson Scan 2の画面で〔基本設定〕タブを選択して、〔解像度〕を設定してください。

- 〔文字くっきり〕が選択されていることを確認してください。

〔Epson ScanSmart〕、〔スキャン結果の確認〕、または〔保存先の選択〕画面で ⚙️ 〔設定〕 - 〔スキャナーの設定〕 タブ- 〔スキャン設定〕 ボタンの順にクリックし、表示されたEpson Scan 2の画面で〔拡張設定〕タブを選択し、〔文字くっきり〕を有効にしてください。

- 〔イメージタイプ〕で、〔モノクロ〕を選択した場合
スキャン画像の状態によっては、〔設定〕をクリックし、〔輪郭強調〕のレベルを下げるか、〔ノイズ除去レベル〕のレベルを上げてみてください。

- 保存形式をJPEGでスキャンする場合は、圧縮レベルを変更してください。

〔Epson ScanSmart〕、〔スキャン結果の確認〕、または〔保存先の選択〕画面で ⚙️ 〔設定〕をクリックし、〔ファイルの保存設定〕タブ- 〔オプション〕 ボタンの順にクリックします。

目的別推奨解像度一覧

表を参考にして、スキャン画像の用途に合う適切な解像度を設定してください。

用途	解像度（目安）
ディスプレイ上に表示させる Eメールで送信する	～200 dpi
OCR（光学文字認識）を使用する テキスト検索可能なPDFを作成する	200～300 dpi
プリンターで印刷する ファクスで送信する	200～300 dpi

モアレ（網目状の陰影）が現れる

原稿が印刷物のとき、スキャンした画像にモアレ（網目状の陰影）が現れることがあります。

- 〔モアレ除去〕が選択されているか確認してください。

〔Epson ScanSmart〕、〔スキャン結果の確認〕、または〔保存先の選択〕画面で ⚙️ 〔設定〕 - 〔スキャナーの設定〕 タブ- 〔スキャン設定〕 ボタンの順にクリックし、表示されたEpson Scan 2の画面で〔拡張設定〕タブを選択して、〔モアレ除去〕を有効にしてください。



- 解像度を変更してスキャンし直してください。

〔Epson ScanSmart〕、〔スキャン結果の確認〕、または〔保存先の選択〕画面で  〔設定〕 - 〔スキャナーの設定〕 タブ- 〔スキャン設定〕 ボタンの順にクリックし、表示されたEpson Scan 2の画面で〔基本設定〕タブを選択して、〔解像度〕を設定してください。

関連情報

➡ [「目的別推奨解像度一覧」65ページ](#)

原稿サイズを自動検知するときに原稿の端がスキャンされない

原稿によっては、原稿サイズを自動検知するときに原稿の端がスキャンされないことがあります。

- 〔Epson ScanSmart〕、〔スキャン結果の確認〕、または〔保存先の選択〕画面で  〔設定〕 - 〔スキャナーの設定〕 タブ- 〔スキャン設定〕 ボタンの順にクリックします。
表示されたEpson Scan 2の画面で〔基本設定〕タブを選択して、〔原稿サイズ〕の〔設定〕を選択します。〔原稿サイズの設定〕画面で、〔自動（サイズ）選択時の切出し位置調整〕を調整してください。
- 原稿によっては、〔自動検知〕機能を使うときに範囲を正しく検知できないことがあります。〔原稿サイズ〕で適切なサイズを選択してください。

〔Epson ScanSmart〕、〔スキャン結果の確認〕、または〔保存先の選択〕画面で  〔設定〕 - 〔スキャナーの設定〕 タブ- 〔スキャン設定〕 ボタンの順にクリックします。

表示されたEpson Scan 2の画面で〔基本設定〕タブを選択して、〔原稿サイズ〕をクリックします。

参考 セットしたい原稿サイズがリストに表示されていないときは、〔ユーザー定義サイズ〕を選択して任意のサイズを設定してください。

〔Epson ScanSmart〕、〔スキャン結果の確認〕、または〔保存先の選択〕画面で  〔設定〕 - 〔スキャナーの設定〕 タブ- 〔スキャン設定〕 ボタンの順にクリックします。

表示されたEpson Scan 2の画面で〔基本設定〕タブを選択して、〔原稿サイズ〕で〔ユーザー定義サイズ〕をクリックします。

文字が正しく認識されない

OCR（光学文字認識）の認識率を上げるために、以下の点を確認してください。

- 原稿がまっすぐセットされているか確認してください。
- 文字がくっきりしている原稿を使用してください。以下のような原稿は、認識率が下がることがあります。
 - 何度もコピーした原稿
 - ファクスで受信した原稿（解像度が低い原稿）
 - 文字間や行間が狭すぎる原稿
 - 文字に罫線や下線がかかっている原稿
 - 手書き文字の原稿
 - 折り跡やしわがある原稿
 - 草書体、行書体、毛筆体、斜体などのフォントや、小さな文字が使われている原稿

- レシートなど感熱紙を使用している場合、劣化や摩擦により読み取りづらい状態になることがあります。できるだけ早いうちにスキャンしてください。
- Microsoft® Office形式または[検索可能なPDF]としてファイルを保存する際に、正しい言語が選択されているか確認してください。
保存設定画面で[言語]を確認してください。

関連情報

- ➡ [「スキャンした文字や画像がぼやける」 64ページ](#)
- ➡ [「編集可能なファイルとして保存する（Microsoft® Office）」 46ページ](#)

スキャンした画像が伸びる、縮む

スキャンした画像が伸びたり縮んだりするときは、Epson Scan 2 ユーティリティの[調整]機能で画像の伸縮率を調整できます。この機能はWindowsのみで使用できます。

 **参考** Epson Scan 2 Utilityは、お使いのスキャナーソフトウェアに付属してインストールされる設定ソフトウェアです。

1. Epson Scan 2 Utilityを起動します。

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。

2. [調整] タブを選択します。

3. [画像の伸縮率] で、スキャンした画像の伸縮率を調整します。

4. [適用] をクリックして、設定をスキャナーに適用します。

プラスチックカードのスキャン画像が伸びる

カードの向きを変えてスキャンしてください。それでも改善しない場合は、カードの汚れを落とし、本体をクリーニングシートでクリーニングしてください。

関連情報

- ➡ [「スキャナーの内部をクリーニングする」 55ページ](#)

スキャン品質のトラブルが解決しないときは

全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、Epson Scan 2 ユーティリティを使ってEpson Scan 2 の設定を初期化します。

参考 Epson Scan 2 ユーティリティは、お使いのスキャナーソフトウェアに付属してインストールされる設定ソフトウェアです。

1. Epson Scan 2 ユーティリティを起動します。

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。
- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。

2. [その他] タブを選択します。

3. [初期化] をクリックします。

参考 初期化してもトラブルを解決できないときは、Epson Scan 2をアンインストールして、再インストールしてください。

ネットワークのトラブル

ネットワークに接続できない

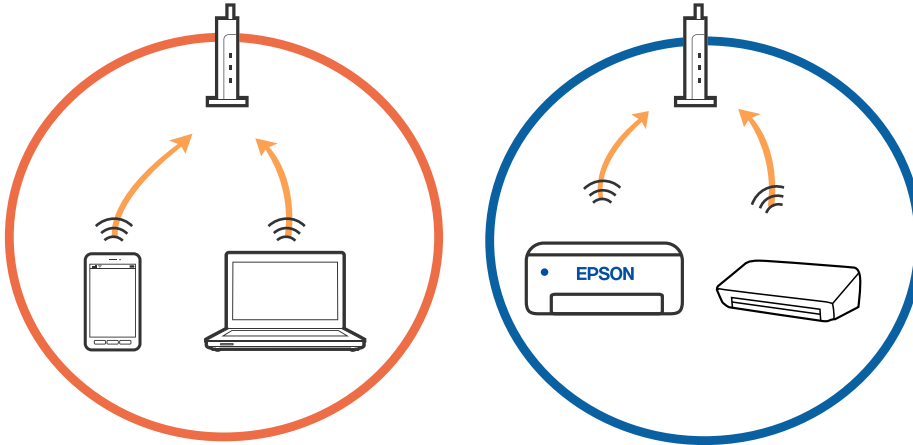
ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってから無線LANルーター（アクセスポイント）、コンピューターまたはスマートデバイス、スキャナーの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター（アクセスポイント）に近づけて、設定し直してください。

ネットワーク接続に問題がないのに機器から接続できない

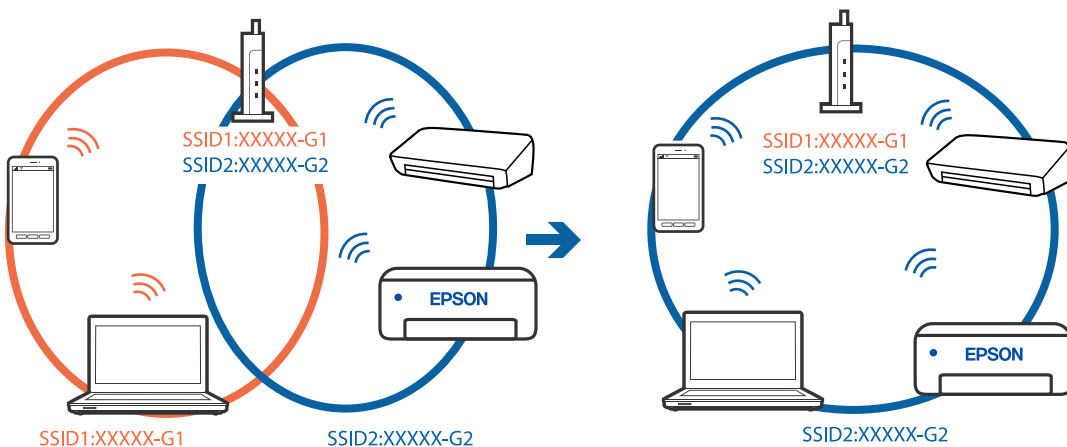
スキャナー本体のネットワーク設定は問題がないのに、コンピューターやスマートデバイスから接続できない場合は以下を確認してください。

困ったときは

- 複数の無線LANルーター（アクセスポイント）を使用している場合、無線LANルーター（アクセスポイント）間の設定によってはコンピューターやスマートデバイスからスキャナーを利用できません。コンピューターやスマートデバイスをスキャナーと同じ無線LANルーター（アクセスポイント）に接続してください。スマートデバイスのテザリング機能が有効になっている場合は、無効に設定を変更してください。

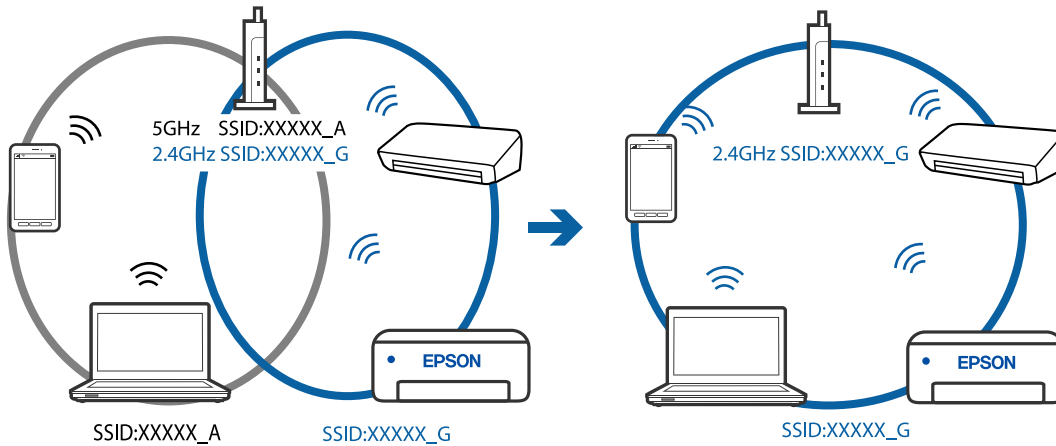


- 1台で複数のSSIDを使用できる無線LANルーター（アクセスポイント）の場合、同じ無線LANルーター（アクセスポイント）に接続していても、SSIDが異なると接続できません。コンピューターやスマートデバイスをスキャナーと同じSSIDに接続してください。

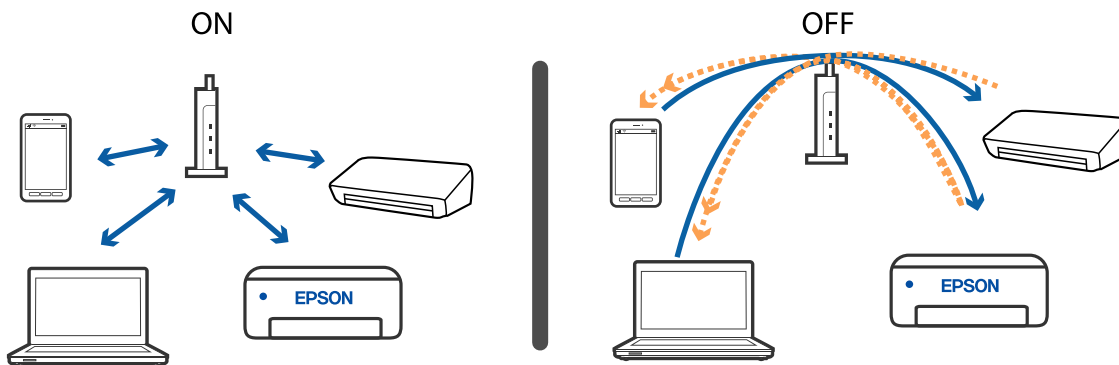


困ったときは

- IEEE802.11aとIEEE802.11gの両規格に準拠した無線LANルーター（アクセスポイント）は、2.4GHz帯と5GHz帯それぞれのSSIDを持っています。スキャナーは2.4GHz帯での通信にのみ対応しているため、コンピューターやスマートデバイスを5GHz帯のSSIDに接続していると、スキャナーと通信できないことがあります。コンピューターやスマートデバイスをスキャナーと同じSSIDに接続してください。



- 多くの無線LANルーター（アクセスポイント）やモバイルルーターには、機器間の通信を遮断するプライバシーセパレーター機能があります。同じSSIDに接続されていてもスキャナーとコンピューターまたはスマートデバイス間で通信できない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のプライバシーセパレーター機能を無効にしてください。詳しくは無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。



関連情報

- ➡ [「スキャナーが接続しているSSIDの確認方法」 70ページ](#)
- ➡ [「コンピューターからSSIDを確認する」 71ページ](#)

スキャナーが接続しているSSIDの確認方法

スキャナーが接続しているSSIDはEpsonNet Configで確認できます。

また、スキャナー本体のSSIDとパスワードは、スキャナー底面のラベルで確認できます。APモード接続するときに使います。

関連情報

- ➡ [「EpsonNet Config」 14ページ](#)

コンピューターからSSIDを確認する

各OSでSSIDやパスワードを調べる方法は、エプソンのウェブサイトではFAQをご覧ください。

epson.jp/support/faq/

製品カテゴリからお使いの製品を選択して、「無線LANのSSID」などのキーワード入力で検索できます。

Windows

[コントロールパネル] - [ネットワークとインターネット] - [ネットワークと共有センター] を選択します。



Mac OS

コンピューター画面上部にあるWi-Fiアイコンをクリックします。SSIDのリストが表示され、接続中のSSIDにチェックマークがつきます。



関連情報

- ➡ 「スキャナーが接続しているSSIDの確認方法」 70ページ
- ➡ 「コンピューターからSSIDを確認する」 71ページ

ネットワーク接続のスキャナーから突然スキャンできなくなった

- 無線LANルーター（アクセスポイント）やプロバイダーを変更したときは、スキャナーのネットワーク設定をやり直してください。コンピューターやスマートデバイスをスキャナーと同じSSIDに接続してください。
- ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってから無線LANルーター（アクセスポイント）、コンピューターまたはスマートデバイス、スキャナーの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター（アクセスポイント）に近づけて、設定し直してください。
- コンピューターからウェブサイトが閲覧できるか試してください。閲覧できない場合はコンピューターのネットワーク設定に問題があります。詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。
- 全ての対処方法を試してもうまくいかない場合は、セキュリティソフトなどの影響が考えられます。エプソンのウェブサイトではFAQをご覧ください。
epson.jp/support/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「無線LAN 接続」などのキーワード入力で検索できます。

関連情報

- ➡ 「コンピューターとの接続方法を変更する」 24ページ

USB接続のスキャナーから突然スキャンできなくなった

- USBケーブルを取り外します。コンピューターに表示されているスキャナーのアイコンを右クリックして、[デバイスの削除] を選択します。その後、USBケーブルを接続してスキャンをお試しください。スキャンできたら設定は完了です。
- スキャナーの接続設定をやり直す場合は、『コンピューターとの接続形態の変更』をご覧ください。
- USB接続のコンピューターと、スキャンソフトウェア（Epson Scan 2など）を起動している無線接続のコンピューターを同時に使用している場合、スキャナーのボタンを押してスキャンした画像は無線接続のコンピューターに保存されます。スキャナーのボタンを使わずにコンピューターからスキャンするか、無線接続のコンピューターで起動しているスキャンソフトウェアを終了してください。

関連情報

- ➡ 「コンピューターとの接続方法を変更する」 24ページ

ソフトウェアをアンインストールまたはインストールする

ソフトウェアをアンインストール（削除）する

問題が発生したときや、OS（オペレーティングシステム）をアップグレードするときに、ソフトウェアのアンインストールや再インストールが必要になることがあります。管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログインしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Windows

1. 起動している全てのソフトウェアを終了させます。
2. スキャナーとコンピューターとの接続を外します。
3. コントロールパネルを表示させます。
 - Windows 10
スタートボタンを右クリックまたは長押しして、[コントロールパネル] を選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] の順に選択します。
 - Windows 7
スタートボタンをクリックして、[コントロールパネル] を選択します。
4. [プログラムのアンインストール] または [プログラムの追加と削除] を表示させます。
 - Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7
[プログラム] の [プログラムのアンインストール] を選択します。
 - [プログラムの追加と削除] をクリックします。
5. 削除するソフトウェアを選択します。
6. ソフトウェアをアンインストールします。
 - Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7
[アンインストールと変更] または [アンインストール] をクリックします。
 - [変更/削除] または [削除] をクリックします。

参考 ユーザーアカウント制御画面が表示されたら続行をクリックします。

7. 画面の指示に従って操作します。

参考 コンピューターの再起動を促すメッセージが表示されることがあります。表示されたら、[はい、今すぐコンピューターを再起動します。] を選択して [完了] をクリックします。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Mac OS

参考 EPSON Software Updaterがインストールされているか確認してください。

1. EPSON Software Updaterを使ってUninstallerをダウンロードしてください。
一度Uninstallerをダウンロードすれば、再度ダウンロードする必要はありません。
2. スキャナーとコンピューターとの接続を外します。
3. スキャナードライバーを削除するときは  メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、使用できるプリンターのリストからスキャナーを削除します。
4. 起動している全てのソフトウェアを終了させます。
5. [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Uninstaller] の順に選択します。
6. 削除するソフトウェアをチェックして、アンインストールをクリックします。

！重要 Uninstallerはコンピューターにインストールされているエプソン製スキャナーのドライバーを全て削除します。複数のエプソン製スキャナーをご使用の方で、一部のスキャナードライバーのみを削除したい場合は、一旦全てのスキャナードライバーを削除した後、使いたいスキャナーのドライバーを再インストールしてください。

参考 一覧に表示されないソフトウェアは、Uninstallerでは削除できません。[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] の順に選択し、削除するソフトウェアを選択して、ゴミ箱アイコンにドラッグ&ドロップしてください。

ソフトウェアをインストールする

以下の手順でソフトウェアをインストールできます。

- 参考**
- 管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
 - 再インストール時は、インストール済みの古いソフトウェアをアンインストールしてから行ってください

1. 起動している全てのソフトウェアを終了させます。
2. Epson ScanSmartのインストール時は、スキャナーとコンピューターの接続を一旦解除します。

参考 コンピューター画面に指示が出るまでスキャナーとコンピューターを接続しないでください。

3. 以下をクリックして、指示に従ってソフトウェアをインストールします。

<http://epson.sn>

参考 Windowsでは付属のソフトウェアディスクからもインストールできます。

仕様

基本仕様

参考 仕様は予告なく変更されることがあります。

型式	モバイル型単票シートフィードカラーイメージスキャナー
画像読み取りセンサー	CIS
有効画素数	5,100×8,400 (600 dpi) 2,550×21,600 (300 dpi) (長尺紙使用時)
光源	RGB LED
スキャン解像度	600 dpi (主走査) 600 dpi (副走査)
出力解像度	50～1,200 dpi (1 dpi刻み) *1
原稿サイズ	最大：216×1,828.8 mm 最小：50.8×50.8 mm
給紙の向き	フェイスアップ給紙
排紙の向き	フェイスアップ排紙
最大給紙容量	1枚
階調	カラー 48 bit入力 (RGB各色16 bit入力) 24 bit出力 (RGB各色8 bit出力) グレースケール 16 bit入力 8 bit出力 白黒 16 bit入力 1 bit出力
インターフェイス *2	USB 2.0 (Hi-speed USB) IEEE802.11b/g/n

*1 50～300 dpi (長さ355.6～1,828.8 mmの場合)

*2 USB接続とネットワーク接続の同時使用 (同時アクセス) は不可。

無線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.11b/g/n
周波数範囲	2.4 GHz
最大高周波電力値	20 dBm (EIRP)
接続モード	APモード接続と無線LAN（インフラストラクチャーモード） ^{*1 *2}
無線セキュリティ	WEP (64/128bit)、WPA2-PSK (AES) ^{*1 *3}

*1 IEEE802.11bは非対応

*2 APモード接続と無線LAN（インフラストラクチャーモード）接続は併用可能。

*3 WPA2規格に準拠し、WPA/WPA2 Personal規格に対応

外形寸法の仕様

外形寸法	幅：272 mm 奥行き：47 mm 高さ：34.3 mm*
質量	約0.3 kg

* 突起部分を除く

電気仕様

スキャナー電気仕様

DC入力電圧	DC 5 V
DC入力電流	0.5 A

仕様

消費電力	USB接続時 • 動作時：約2.7 W • レディー時：約1.6 W • スリープモード時：約1.2 W • 電源オフ時：0.2 W以下 無線LAN接続時 • 動作時：約3.1 W • レディー時：約2.5 W • スリープモード時：約1.9 W • 電源オフ時：0.2 W以下
------	--

* バッテリーが満充電時

バッテリーの仕様

タイプ	Li-ion
定格電圧	3.6 V
定格容量	1140mAh
充電時間	USB2.0ポート：約 3.5 時間*

* スキャナーの電源が切れている状態で測定。電源が入っていると充電時間は長くなります。

環境仕様

温度	動作時	5～35 ° C
	充電時	8～35 ° C
	保管時	-25～60 ° C
湿度	動作時	10～85%（結露なし）
	保管時	10～90%（結露なし）
動作条件		直射日光のあたる場所や光源の近く、異常にホコリの多い場所での使用は避けてください。

対応OS

最新のOS対応状況はエプソンのウェブサイトをご覧ください。

仕様

www.epson.jp/support/taiou/os/

Windows	Windows 10 (32-bit, 64-bit) Windows 8.1 (32-bit, 64-bit) Windows 8 (32-bit, 64-bit) Windows 7 (32-bit, 64-bit)
Mac OS *1 *2	macOS High Sierra macOS Sierra OS X El Capitan

*1 ファーストユーザスイッチには非対応

*2 UNIXファイルシステム（UFS形式）には非対応

規格と規制

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
(社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

電波障害自主規制

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

著作権

写真、書籍、地図、図面、絵画、版画、音楽、映画、プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
(関連法律) 刑法第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法第1条、第2条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

サービスとサポートのご案内

お問い合わせ前の確認事項

「故障かな？」と思ったときは、まず本書の「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

関連情報

- ➡ [「困ったときは」60ページ](#)
- ➡ [「アフターサポート・サービスのご案内」81ページ](#)

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後6年間です。改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

サービスとサポートのご案内

- 引取修理サービス（ドアtoドアサービス）

ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。



- 送付修理サービス（デリバリーサービス）

お客様により修理品を梱包・送付していただき、修理完了後に返送いたします。

- 持込修理サービス

お客様に修理品をお持ち込みいただき、お預かりして修理いたします。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、以下で承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソン修理のお申し込み窓口
- エプソンのウェブサイト
epson.jp/support/

アフターサポート・サービスのご案内

●お問い合わせの前に

- サポート情報サイト
最新ソフトウェア、製品マニュアルなど、製品のサポート情報満載のサイトです。
epson.jp/support/

サービスとサポートのご案内

- FAQ（よくあるご質問）
困ったときの対処方法を分かり易く説明しています。
epson.jp/faq/

●製品に関するご質問・ご相談/運用支援

営業日、営業時間の詳細はサポート情報サイトでご確認ください。

- メールで相談する
epson.jp/mail/
- 電話で相談する（エプソンインフォメーションセンター）
050-3155-8077

●修理のお申し込み

豊富な修理メニューをご用意しております。詳細（対象製品など）はウェブサイトでご確認ください。
epson.jp/shuri/

- 出張修理サービス
ご指定の場所へサービスエンジニアを派遣し、その場で修理するサービスです。
 - Webで申し込む
epson.jp/119/
 - 電話で申し込む
050-3155-8600
- 引取修理サービス
ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです（有償）。
 - Webで申し込む
epson.jp/door/
 - 電話で申し込む
050-3155-7150

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店またはエプソンダイレクトショップでお買い求めください。

- エプソンダイレクトショップ
epson.jp/shop/
- ご購入相談・ご注文窓口
0120-956-285

●会員制情報提供サイト（MyEPSON）

ユーザー登録していただくと、お客様に商品の最新情報や活用のためのヒントをお届けいたします。
myepson.jp/

●ショールーム

最新のエプソン商品を実際にお試しいただけます。
epson.jp/showall/

サービスとサポートのご案内

上記 050 で始まる電話番号は KDDI 株式会社の電話サービス KDDI 光ダイレクトを利用しています。
本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

エプソン販売株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス (SC) 2021.05